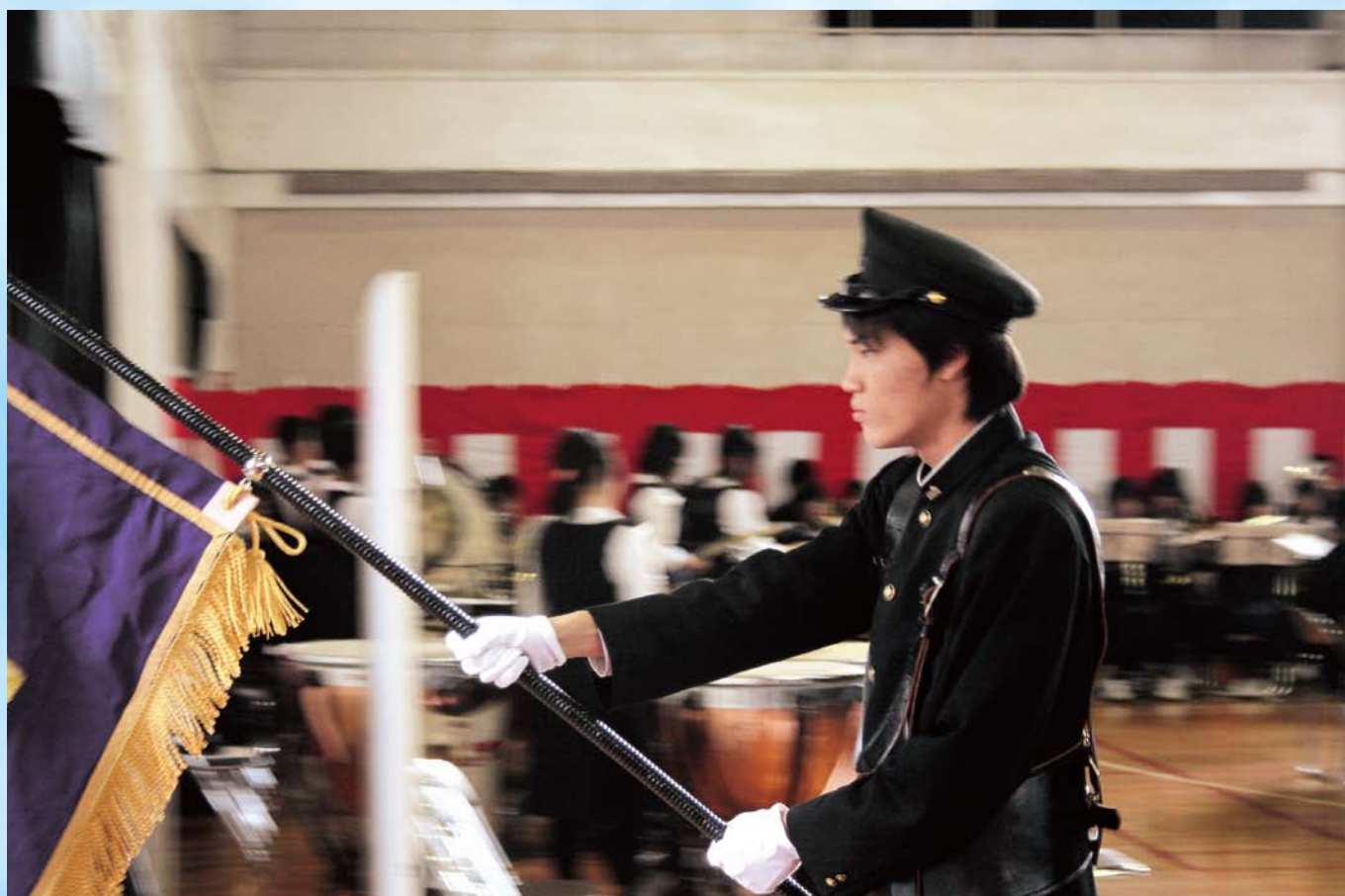




# 長高同窓會報

第16号 特集 長高120周年

長生高校同窓会  
会報編集委員会  
〒297-0029 茂原市高師286  
TEL0475-22-3378  
FAX0475-22-3370



旧校旗入場

# 創立百二十周年記念事業を終えて

同窓会長 安藤 轟 勇 (昭31卒)



に移行してから昨年までの六十年間、実に二度の還暦を迎え、新たな出発点に立ったのであります。

二〇〇九年、政治経済を始め、社会全体が一層厳しさを増し、変革を求められる時代、長生高校同窓生の皆様には如何お過しでしょうか。

益々御清祥のことと拝察申し上げます。昨年、母校長生高等学校にとつて、記念すべき創立百二十周年の年でありました。

この輝かしい節目の年を迎えた本校の歴史を振り返りますと、明治二十一年(一八八八年)鶴岡久行先生を初代館長として創設された上殖生学館がそのスタートであり、その後、地域の尊敬する先覚者、千葉天夢先生を館長とする私立大成館に継承され、幾多の変遷を経て、県立旧制中学校に至るまでの六十年間、更に昭和二十三年新制高校

況の極めて厳しい社会環境の中、同窓生の皆様を中心に多くの方々より、格別のご理解とご協力を賜り、目標金額を達成出来ましたことを重ねて厚く御礼申し上げます。

この間、本校は著しい発展を遂げ、県内有数の代表校としての地位を確実なものとして、卒業生の総数も二万九千二百余名に達し、地域社会に、各界に有能な人材を多く輩出して居ります。

この歴史と伝統に相応しい記念事業となる為、私達は実行委員会を組織し、同窓会、長月会、長志会、学校との連携を深めつつ準備をすすめ、昨秋十一月十四日の記念式典を始め、各種記念事業を実施し、無事滞りなく完了する事が出来ました。

十一月十四日(金)、創立百二十周年記念式典が挙行され、当日は堂本千葉県知事を始め、多数のご来賓、同窓会員、長月会員、職員、全校生徒など千二百名が出席し、厳粛な内に盛大な式典となりました。

これも偏に母校に寄せられる同窓生の皆様のご厚情の賜と心より感謝申し上げます。

とりわけ、記念事業に必要な資金の募金に際しましては、世界的経済不

先人の築かれた偉業と、輝かしい歴史と伝統の重みを共感したところであります。

特に、堂本千葉県知事の御祝詞の中で、「長生高校は百二十年の変遷を経て今日まで、創立以来の格調高い校風を貫き、いつの時代でも卒業生にとつて誇り高き母校であり、心のふるさとでありましょう」の一節に深い感銘を受けました。

又、十一月十五日より三十日まで、茂原市立美術館で開催された収蔵美術作品展では、本校百二十周年を記念し特別寄贈された、本校卒業生の日展会員石井公男氏の絵画「一の倉沢にて」を始め、美術関係でご活躍の著名の同窓生の方々や、旧職員の方々より御寄贈いただいた百点を越す素晴らしい作品を展示し、地域の方々に披露、期間中多数の入場者に好評を得た文化的な行事として意義深いものであります。

創立百二十周年記念事業の大きな柱の一つとし

て記念施設整備を実施致しました。

教育環境整備を目的として、皆様より賜りました貴重な資金を有効に活用させていただき、特別教室の空調設備設置、体育器具トレーニングマシンの購入を始め、各種学校設備の充実に役立てさせていただきました。

又、東京長高会様、京葉製葉会様より特別寄贈された記念植樹として、校庭に桜の木三十本を植樹致しました。

やがて成長して花が咲く時期が楽しみであります。

この他、百二十年の歴史を振り返り、次代に引き継ぐ記念誌「長生高百二十年の歩み」の作成、収蔵美術品図録の作成等、計画通りの記念事業を実施することが出来ました。

最後に、意義ある記念事業の推進にあたり、多大のご尽力を賜りました実行委員会役員各位、校長先生を始め職員の皆様、積極的にご支援と激励をいただいた同窓会役

員各位、各地域職域の梨葉会同窓会支部の皆様のご厚情に衷心より感謝申し上げます。

そして本校が、創立百二十周年を契機に、地域を代表する文化の香り高い伝統校として一層の充実発展を遂げることを祈念し、このたびの記念事業が、本校の新しい出発の礎となります様ご期待申し上げます。

本年、母校長生高校並びに同窓会の一層の隆盛と、同窓生の皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます、ご挨拶と致します。



# 百二十一年目の長生高校

校長 時田正樹(昭45卒)



た、東京長高会様、京葉梨葉会様からは、記念植樹のご寄付もいただきました。改めて、厚く御礼申し上げます。

同窓会の皆様には、日頃から本校のために様々なご援助を賜っているところですが、殊に昨年は、本校百二十周年の記念事業に際しまして、四千万円を超える多額のご寄付をいただき、また、安藤会長様を始め実行委員の方々には、ご多忙の中、記念事業の計画・運営に携わっていただき誠にありがとうございました。

お陰様で、十一月十四日に行われました記念式典も盛大かつ厳粛に挙行することができました。また、記念事業の一環として本校に空調設備、体育機器、楽器、体育館その他の放送設備、体育館のパイプ椅子等様々な設備や機材をご寄付いただき、教育環境の整備を行うことができました。ま

また、県庁梨葉会、千葉市役所梨葉会、東京長高会、京葉梨葉会、茂原梨葉会、二宮支部、茂原市役所梨葉会、千葉県警梨葉会の皆様には、総会にご招持いただき本校の運営に貴重なご助言・激励を賜りました。こうした機会を通じ、諸先輩の本校に寄せる厚いお気持ちと伝統の重さを痛感いたしました。

さて、百二十周年に際して、このように多くの先輩の方々のお話を伺い、また校史を紐解いてみたりした結果、私は、長生高校の教育については次の二点を欠かすことができない、これこそがもつとも大切な伝統であると確信するようになりました。その一は、地域を支える人材の育成です。長生高校は、創設以

日本全体の衰亡に繋がるとの危機感が強まっていると思えます。地方分権の推進は、国民の生活を豊かにするためにも、国土の荒廃を防止するためにも、大切なことだと思えますが、そのためには、地方でそれを推進する優秀な人材が必要で

す。長生高校の建学の精神は、今後ますます重要になることと思えます。二つ目として私が重視したい伝統は、文武両道の精神です。同窓生の皆様は、本校が進学指導重点校として受験教育偏重になることを心配しておられます。実際、本校の

カリキュラムを見ると授業時間があまりに長く、これに加えて朝と放課後の補習授業がありますから部活動の時間が十分に保障されていないと感じられると思えます。この点については、教育課程の見直しを行い、来年度から一単位時間を四十五分、一日七時間授業として、部活動の時間を今よりも確保しました。

標は、社会のリーダーとして必要な資質の育成であり、難関大学に入学することを目的としているわけではありません。生徒の部活動加入率は九十%を超えており、土日も盛んに活動しています。部活動については、体力・気力の育成や連帯・協調の精神を養う面でも学校生活を充実させる面でも重視しているところですが、しかしその一方で、勉強と部活動の両立は、本校の場合、避けて通ることのできない重要な課題です。生徒にも教師にも困難な課題であります。

# 祖父、天夢弥次馬

千葉東弥(昭17卒)



公人としての祖父天夢は、すでに澤山の人が書かれており、今回私人としての天夢、家庭における天夢弥次馬を執筆してくれとの依頼、引受けたのはいいが、私の生れたのは祖父が死去してから四年、想い出がない。そこで色々探し求めやっと見つけた次弟。執筆者は天夢の甥、当時静和女学校に關係しておった千葉康一氏が親戚回覧誌に載せたものに少々手を加え発表する。

伯父さんは豪放磊落無頓着であつたが一面非常に細心注意の行届かるることは勿論であつた。私も側近の人々に対する心やりから又懇篤なる訓戒、人格陶冶等身に涉るるものは多々あつた。新しい物、便利なるも

のを採用するに當つて、常に意を用いられた。日露大戦後と思うアセテリオンガスを装置するものが来て、いよいよ取付けることになつたが「どうも新物好きと見られるのはいやだ」と云つていたが、其の当時としては、とても便利なもので、天然ガスが使はれる迄用いられた。此の地方でも初の方であつたらうと思ふ。今日で電燈がつく様になつて、すべては解決したと云う。それから例の平円盤レコード蓄音機であるが、戦後間もなく天賞堂から持ち込まれた。

伯父さんは器用であつた。凧を作るのが上手で伯父さんのはつたのは実に具合が良かったと云う。毎年五月、よく大きな凧を張つた。又揚げるのが非常に上手であつた。弥兄の(先代弥次馬)の初節句には自ら四枚張の凧を作つて区内子供一人一人にくれたそうである。(葛岡伸作氏談)そしてこの凧が皆甚だ工合よく揚つたと話に残つてゐる。

煙火(はなび)を作ることも一時ずいぶん凝つたらしい。その道具は現在でも東弥宅に保存されてゐる。

釣もよくやつた。殊にハゼ釣を好まれた。一宮川から夷隅川までも良く出掛けた。秋になると東京からゴカイを買つて番頭を供に連れて出かけた。

た。六郎サン(六男元東金市長)なども中学時代で此の釣に供を仰せつかつた様である。手品は鮮かな手極で、子供時代の目はアツと云う間に巧みにごまかされてしまつた。「此の紙を目の中に入れて見せる」と云うので紙の一端に火をつける。パツと燃え上る!紙は忽ちにして目の中にはいつてしまふ。かけ声と共に又出て来る。又障子紙をたち屑のテープを五六条サツと流したかと思つると、手許へたぐると忽ちにして紙の中から出るは出るは「みかん」「コマ」だ「餅」だ。次が幻燈と云うもので、今では映画、テレビなど数多いが、其の頃は幻燈が唯一の見物で、夏の夜はよく伯父さんの面白い説明で花火もそうであるが一晚をすごすことがあつた。此の機械を親戚の繁君が欲しがつて伯父さんも困つていたので覚えてゐる。

スピード式?として伯父さんは活動写真は、伯父さんは活動写真は、

の愛好者であつた。(時代物)先ず両国へ着くと川蒸気で浅草へ上る。そこで見物して「守中堂」子供達の下宿にお出になる。又かえりは浅草で一見して両国に出る。活動写真と云い又見物方法と云い正にスピードだ。伯父さんの性格とも合つたのである。

碁、将棋もよくやつた。将棋は新聞の詰将棋欄と首引で研究していたようである。今の息子達より弱かつたらしい。ダルマのコレクション、杯の蒐集、富士山の絵葉書の蒐集に凝られたことがあつた。伯父さんの精々の道楽と名づけるとしたら旅行であつた。北は北海道と樺太、南は沖縄九州であつた。それと農業である。

祖父天夢私信「はがき」  
大正七年八月四日  
余明後日出発 北海道二向フ可シ 旅程十二日間 追伸八月七日 孫女ノ為メ命名式ヲナス。丁度本日自園ノ桃ヲ採集ス。故ニ桃子ト命ス 奥

座敷十数人連ナル三時頃  
祝宴ヲ撤ス 孫女發育最  
モ住良一異彩 川島(市  
原) 来ル  
父ヨリ

三郎殿

桃子 姉ナリ、長寿九十一才

大正七年八月五日

日記 孫女生まる 桃子と命名す 日記ヨリ天夢遺稿



# 「五十年前の青春」

仁村晶代(昭30卒)



この度、長高同窓会報の担当の方より「男女共学化当時の思い出」について書いてほしいとお話がありました。お引き受けはしたものの、なにぶん五十年以上も前の事でもあり、記憶もおぼろげで断片的です。思い違いも多い事と思いますのでその点はお許しを願っておきます。

中学校入学は「六・三・三制」の新制度が施行されて三年目にあたります。それまでの中学五年制が、中学三年、高校三年の履修になりました。まだまだ日本全体が貧しく、日常生活の物資も乏しい中を、旧兵舎を改造した教室で過ごしました。

少しずつ世の中が落ち着いてきた昭和二十七年長生高校に入学しました。当時は「千葉県立長生第一高等学校」と称されていました。男女共学制が導入されて三年目です。

と、私達昭和十年代初めに生まれた者は、社会の変化のすぐ後を追いかけている年代のように思われます。小学生の時に終戦で、それまでの価値が逆転しました。昨日まで使っていた教科書を、担任の先生から「〇〇頁の〇〇行目から〇〇行目まで消しなさい。」と言われるままに墨で黒くぬりつぶしました。幼な心には大きな変化を感じずにはいら

女生徒の数は同窓会名簿によりますと、当時の三年生が三百人中・十二名。二年生が三百六十人中・六十六名。そして私達一年生は三百五十五人中・七十四名というような状況でした。

先生方も個性にあふれた方が多く、刺激を受けました。また、生徒の自主性を重んじて教科以外のことは自由にさせて下さいました。先生方には先輩の方から代々受け継がれてきたニックネームがありました。

その頃は「女は女の学校へ行けばよい。」と考える保護者も多く、長生高校を希望しながらも、他校へ進学した友達もおりました。

自由にして下さいました。先生方には先輩の方から代々受け継がれてきたニックネームがありました。

また理科はなく、普通科八学級のうち、男女共学

授業の合間の雑談の中に

もいろいろ教えられる事が多かった国語の高木先生。怠けると「乳母車にひかれてしまえ」と叱られた英語の田中先生。袴姿で登校されていた書道の板倉先生。板書をあまりなさらず、ノートを取るのに苦労した社会の永瀬先生。必ず暗記させた漢文の小川先生。今でも「長恨歌」の一節を覚えています。教科指導の女の先生は四人おられました。英語の吉野先生。体育の佐野先生。国語の関根先生。音楽の平野先生。生意気な生徒達にも真摯な態度で接し、女性の先輩として憧れました。他にもなつかしい先生方は沢山いらつしゃいます。

学習のことが最大の関心事でしたが、学校行事や部活動にも様々な思い出があります。特に体育祭は定時制の他、地区毎に六つ程に分かれて競い、全校あげての一大行事でした。近隣の方々や他校の人達も沢山来てくれたように覚えています。

呼び物は仮装行列と応援合戦で、アルバムを見ますと「源氏物語」の一大絵巻

が写っています。応援団長の指揮のもと、練習も厳しく、放課後は校門に応援団員がいて、サボって帰る生徒がいなかったエックもされました。

応援歌も当時のバンカラ風を反映して、旧制高校の寮歌などを替え歌にしたものでした。

一年生の時、長高の歴史が始まって以来と言われた全校女子による体操の演技をしました。白いトレーニン

グパンツ姿を今もなつかしく思い出します。

部活動も当時から盛んでした。その中で数少ない女子生徒の部員も男生徒に肩を並べて活躍していました。

国体で優勝し後にオリピックにも行かれた槍投げの志田先輩、同じく陸上の中村先輩。同期では国体の高校庭球に優勝した道脇さんと加納さんのペアが長高の名を高めてくれました。

運動部だけでなく、新聞部は校内の花形でしたし、放送部は定期的に図書室でレコードコンサートをしてくれました。

演劇部は文化祭で木下順

二の「夕鶴」を演じ、級友の名演技に目を見張ったものでした。

女生徒の制服が決まったのは、一年生の時だったと思います。それまで各自セラー服などを着ていましたが、ある日、講堂に集められ、上級生がモデルになって制服を着て見せてくれました。Vネックのジャン

パーズカートのネクタイ、白い衿のついた上着です。半世紀以上過ぎた現在も、変わらぬ制服を先輩の皆さんが着ているのを見ると、自分の高校時代を重ね合わせて、なつかしく、又、嬉しく思っています。

校舎は古く、学習環境が整っているとは言えなかつたけれど、個性的な先生方、友達に囲まれて自分自身について、そして自分のゆくべき進路について考えさせられた高校時代でした。

終戦後、早い時期に男女共学制を取り入れ、男生徒と同条件で競い合い学習出来た高校時代は、今でも私にとつて貴重な財産と言えます。

演劇部は文化祭で木下順

が写っています。

応援団長の指揮のもと、練習も厳しく、放課後は校門に応援団員がいて、サボって帰る生徒がいなかったエックもされました。

応援歌も当時のバンカラ風を反映して、旧制高校の寮歌などを替え歌にしたものでした。

一年生の時、長高の歴史が始まって以来と言われた全校女子による体操の演技をしました。白いトレーニン

グパンツ姿を今もなつかしく思い出します。

部活動も当時から盛んでした。その中で数少ない女子生徒の部員も男生徒に肩を並べて活躍していました。

国体で優勝し後にオリピックにも行かれた槍投げの志田先輩、同じく陸上の中村先輩。同期では国体の高校庭球に優勝した道脇さんと加納さんのペアが長高の名を高めてくれました。

運動部だけでなく、新聞部は校内の花形でしたし、放送部は定期的に図書室でレコードコンサートをしてくれました。

演劇部は文化祭で木下順

が写っています。

応援団長の指揮のもと、練習も厳しく、放課後は校門に応援団員がいて、サボって帰る生徒がいなかったエックもされました。

応援歌も当時のバンカラ風を反映して、旧制高校の寮歌などを替え歌にしたものでした。

一年生の時、長高の歴史が始まって以来と言われた全校女子による体操の演技をしました。白いトレーニン

グパンツ姿を今もなつかしく思い出します。

部活動も当時から盛んでした。その中で数少ない女子生徒の部員も男生徒に肩を並べて活躍していました。

国体で優勝し後にオリピックにも行かれた槍投げの志田先輩、同じく陸上の中村先輩。同期では国体の高校庭球に優勝した道脇さんと加納さんのペアが長高の名を高めてくれました。

運動部だけでなく、新聞部は校内の花形でしたし、放送部は定期的に図書室でレコードコンサートをしてくれました。

演劇部は文化祭で木下順

が写っています。

応援団長の指揮のもと、練習も厳しく、放課後は校門に応援団員がいて、サボって帰る生徒がいなかったエックもされました。

応援歌も当時のバンカラ風を反映して、旧制高校の寮歌などを替え歌にしたものでした。

一年生の時、長高の歴史が始まって以来と言われた全校女子による体操の演技をしました。白いトレーニン

グパンツ姿を今もなつかしく思い出します。

部活動も当時から盛んでした。その中で数少ない女子生徒の部員も男生徒に肩を並べて活躍していました。

国体で優勝し後にオリピックにも行かれた槍投げの志田先輩、同じく陸上の中村先輩。同期では国体の高校庭球に優勝した道脇さんと加納さんのペアが長高の名を高めてくれました。

運動部だけでなく、新聞部は校内の花形でしたし、放送部は定期的に図書室でレコードコンサートをしてくれました。

演劇部は文化祭で木下順

# 二枚の写真

## 「一二〇周年記念写真集編纂中に出会った写真から」

記念誌編集委員 各務 敬

「安政(あんせい)を  
下から読めばいせん(異  
船)にて残る一字はあめ  
りかの国」

この戯れ歌が江戸市中  
を賑わしていた安政年間  
(一八五四〜六〇年)、  
上総の片田舎で鶴岡久行  
(銀蔵)・唐鎌忠三郎・  
白井喜右衛門(有常)の  
三氏が相ついで産声をあ  
げました。それから三〇  
年後、現在の長南町今泉  
に、三人は協力して長生  
高校の前身である上殖生  
学館を設立しました。今  
から一二〇年前の明治二  
一(一八八八)年のこと  
です。

三人が生まれてから上  
殖生学館を設立するまで  
の三〇年は、開国―幕末  
の動乱―明治維新と続く  
近代日本の黎明期でし  
た。こうした時代背景の  
影響を受けて、上殖生学  
館では「漢学」「数学」  
のみならず、「英学」に  
力を注いだ教科課程にな  
っていました。例えば、

教科書として、『スワチ  
ンボス小米国史』や『ス  
年』に鶴岡館長が上殖生学



「ヒントン万国史」を用  
い、そして、杉浦重剛の  
東京英語学校で学んだ弱  
冠二四歳の白井勇次郎先  
生を、教頭に迎えていま  
す。  
さて、この写真①です

てくるかのようです。ま  
た、上殖生学館の設置さ  
れた土地柄についても着  
目しておきましょう。旧  
上総国のほぼ中央に位置  
する現在の長南町は、江  
戸時代には長南宿という  
宿場町で、江戸と房総を  
結ぶ重要な街道筋にあ  
り、上総の名邑と呼ばれ  
ていました。慶応四(一  
八六八)年七月、久留米  
藩士の柴山典(文平)は、  
新政府から安房、上総知  
県事に任命されました。  
旧幕府時代の旗本領や幕  
府直轄地を受け継ぎ、始  
めは八幡宿にいました  
が、八月には長南宿に移  
ってきました。浄徳寺を  
知県事務所とし、一二月  
に大網宿宮谷の本国寺に  
移すまでの約半年間、県  
政の中心地でした。先  
程、「上総の片田舎」と  
書きましたが、今とは違  
って長南町はかなり繁栄  
した土地柄だったので  
す。出かけるときには、  
子どもに洋装をさせるよ  
うなハイカラなお宅もあ  
ったということではない  
でしょうか。改めて写真  
を見ると、長生高校の前

身が誕生した時の地域の  
人々の熱情が伝わって  
くるようです。「新しい時  
代、科学技術文明では先  
進の欧米列強の英知を取  
り入れよう。そして、次  
世代に伝えよう」そんな  
時代の息吹を感じると言  
つたら言い過ぎでしょ  
うか。

その天夢先生が撮影し  
たガラス乾板の写真の中  
の一枚が、写真②です。  
明治三八(一九〇五)年  
一〇月、鶴枝小学校で行  
われた教育展覧会の帰路  
に、上永吉の千葉家に立  
ち寄った私立大成館の生  
徒たちです。全員が、学  
帽をきちんとかぶり、筒  
袖の着物に袴を着けてい  
ます。  
一二〇周年記念写真集  
の編纂がはじまり、この  
二枚の写真掲載しようと  
掲載予定の写真の候補  
にあげました。ところが  
写真①と写真②を比べる  
とどうもじっくりこない  
のです。よくよく考えて  
みたら、写真②の方が、  
一〇余年ほど時代が後の  
ものなのに、洋服姿が増  
えるどころか減ってしま  
っているのです。そこの  
ところに違和感を持った  
のでした。  
「私立大成館設置取調  
書」の第九章制服を調べ  
てみると、次のような記  
述に出会いました。  
第四十二条  
制服ヲ着用シ難キトキ

館の生徒たちを連れて、  
湯島天神へ参詣した時に  
撮影したものです。まだ  
まだ洋服が珍しい時代  
に、何人もの生徒が洋装  
をしています。上殖生学  
館の進取の気風が伝わっ

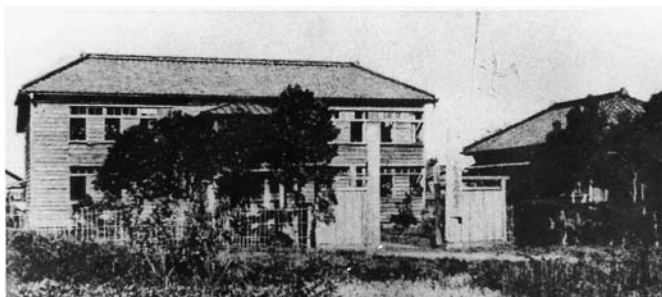


ハ代用服ヲ以テ之ニ代ヘ  
ソノ服制左ノ如シ  
一、上衣ハ筒袖ノ日本  
服トス但羽織ヲ着スル事  
ヲ許サズ  
一、袴ハ普通ノモノト

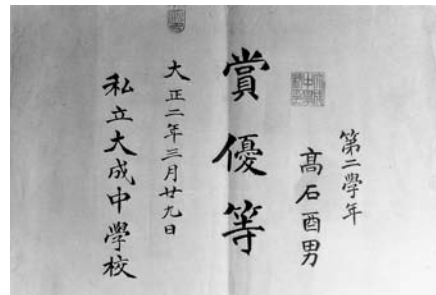
また、『天夢遺稿』の  
中には、天夢先生が大正  
二年に書かれた「衣服ノ  
儀ニ付倅等ニ与フル書」  
が掲載されていました。  
その中に、  
「二十七八年戦役ノ

際、断然長袖ノ不便ニシ  
テ活社会ノ物ナラザルヲ  
自覚シ、爾来服装ヲ筒袖  
ニ改メ以テ今日ニ至レ  
リ。是レ世ノ風教ヲ資ク  
ル所アレバナリ。依テ益  
此主義ヲ鼓吹シ将来ニ永  
続セシメ、余ガ家風ノ一  
条件トナシ家訓ニ酬ユル  
ノ素志ナリ。」  
という記述がありました。  
すなわち、上植生学  
館と長生学校が合併して  
誕生した大成館では、天  
夢先生の考えが強く反映  
して、生徒たちに筒袖・  
袴の代用服を着せたこと  
が分かります。  
天夢先生は、近代西洋  
医学を身につけ、農事曆  
である太陰曆から西洋流  
の太陽曆への切り替えに  
尽力した人物です。しか  
し、何もかも西洋かぶれ  
ではなく、日本服の良さ  
にも着目し、ご自身も質  
素勤勉家で木綿の三ツ紋  
の筒袖着物に、同じ羽織  
よりほか着たことがない  
といわれています。もっ  
とも活動しやすい服装と  
して、筒袖・袴の着用を  
指導したのでしよう。  
写真集を編纂しながら

ら、「上植生学館の教育  
のように、進取の精神を  
次世代に伝えていけるだ  
うか？流行だけに惑わさ  
れず、天夢先生のように  
世には不易のものがあ  
り、その良さを次世代に  
伝えていけるだろうか？」  
と考えさせられました。



大成館



「わかるまで、できるまで」  
スクール・シリウス

塾長 田中 亨 (平成9年卒)  
講師 古山 雅雄 (平成9年卒)

☎ 0475-22-1286 ✉ sirius@goukaku.com

📍 千葉県茂原市新小鬮 872-12

同窓生の集うところ  
日本観光旅館連盟会員

割烹 大和屋旅館

代表取締役 足立 俊夫 (昭和46年卒)

茂原市茂原 519

TEL. 茂原 (0475) 24-1185

# 長生中高梨葉・25有志の会「傘寿の集い」 パートIIを終えて(メモ)

H21.6.1(月)千葉市 センシティビル23F 東天紅

長生中高梨葉・25有志の会「傘寿の集い」パートIIは、平成21年6月1日千葉市中央区センシティビル23階東天紅「東天の間」で、80歳を目前にした同期27名が元気に集い、開催された。

長生中高梨葉25同窓会は、平成19年、各位が目出度く77歳の喜寿を迎えたことを機に、それまで9回に亘り開催されてきた同期同窓会を解散することとした。

しかし、各位から解散を惜しみ引き続き継続開催の要望が多く出されたことを受け、改めて有志相集い八十路(80歳代)の登坂を目指す長生中高梨葉・25有志の会「傘寿の集い」を立上げ、平成20年以降各位が80歳になるまでの3年間、毎年6月1日に有志による「傘寿の集い」パートIⅢを開催することとし、今回その「パートII」を千



葉市で開催したものであり、リボンを付けることを了承。以下「集い」次第にもとづき進行。冒頭畑副代表から開会に先立ち歓迎と協力依頼の意を込めた丁寧な開会のことば、次いで全員起立、謹んで亡き恩師・友への哀惜の念を表する黙祷を捧げる。次に山田代表幹事から各位の健勝と歓迎、「集い」の更なる継続発展を期待する旨の鄭重な挨拶。続いて鈴木(豊)幹事から各位の健勝と「集い」の発展を期して元氣な乾杯の発声で開宴。ここで会場のカーテンが一斉に開けられ、千葉市街の眺望が眼下に展開。以降評判通りのスカイウインドウズロケーションを各位で満喫。暫くして収支報告。安藤、千葉両幹事の元で作成した別刷り収支見込み(要約)1人当りでみた場合、8,000円会費の内

席に③幹事は目立つよう

席に③幹事は目立つよう

へ、残りの1,000円で写真、通信、その他諸費用総てを賄う事で、変則ながら収支報告とし各位の了承を得る)を木村幹事長から報告了承される。続いて、宴酣(たけなわ)の中、頃合いを見て各人から一口トーク。テーブル毎に各位登壇願、夫々健康、家族、趣味、日頃のこだわり等について1分程度の時間で話して貰う。眺望絶佳の天空会場での熱弁はツイツイ持ち時間をオーバー。各位のトークから多くの元氣と示唆を貰う。クライマックスは校歌合唱。テーブル毎に各位で起立、肩を組みCDによる校歌のバックミュージックに合せ、正面の壁に大書貼られた旧制長生中学校歌を見追いつらうエープ大合唱で雰囲気は最高潮。次回幹事挨拶は「パートIII」の鳥海、御園、豊田、宇沢各幹事から、歓迎と決意表明を兼ねる。来年も茂原で元氣に再会を」と力強い挨拶。

表から感謝と各位の更なる健勝祈念の鄭重な閉会のことばで締め括り、凡そ2時間30分に亘る名残惜しいエンドレスの「傘寿の集いパートII」は滞りなく終る。

14・30幹事全員で出口に整列、会場を去る各位と熱い握手を交わし別れを惜しむ。

顧みるに、私共長生中高梨葉・25各位はさきの太平洋戦争真只中の昭和18年4月、選ばれてイガ栗坊主頭にニキビ面、桑の皮の繊維で織った詰襟の代用服、戦闘帽にゲートル巻きといった出立ちで、青雲の志高く南総の名門旧制長生中学に入学。

学校ではチョビ髭の山本トン校長、常に前傾姿勢で熱血教鞭の東洋史斉藤剛教頭先生、敵国語の英語排斥で肩身の狭い思いだった原リン先生(英語は敗戦直後復活)、面倒見のいい兄貴分テニスの菅谷Q先生、何時も青空の向うを見据えた視線の老練な石塚「青」さん先生、眼光鋭く気合充分の島田もんず(野鳥の

鳴)先生、新進気鋭の渡辺デパイター先生(各先生共故人)等思い出の諸先生から伝統の長生魂も叩き込まれた。一方、グライダーの滑空訓練も出来た広大なグラウンドは掘り起こされ食糧増産のため甘藷畑に、柔剣道で汗を流し辛い寒稽古で鍛えられた武道館は無残にも床板を剥がされ兵器製造の旋盤工場に、上下に開閉するモダンな洋式窓の懐かしい学び舎はすっかり荒れ放題、防空壕で敵機グラマンの機銃掃射を受けたゾツ!とする思い出等、今にして思えば当時は正に滅茶苦茶で散々な時代だった。そして卒業は幼年学校、予科練等志願兵役、戦後の学制改革等の影響もあり皆揃っての「一蛍の光」とはいかなかったが何とか巣立ち、その後進学、実社会の荒海等へと夫々離れ離れに羽ばたいて行つた。しかし、あの感じ易い掛け替えのない青春の貴重な一時期、あの悪魔のような時勢の波に振り回された複雑な思いは、



巡り合わせとはいえ格別強烈で生涯決して脳裏から離れることはない。



爾来、私共は戦争と平和、激動乱世の昭和・20世紀をあの時の辛い思いをバネに、夫々が目指した斯界で精励、赫々たる活躍を遂げ貢献され今日まで来たが、その原点はやはりあのハングリーでガッツある長生での幾星霜の時代に培われたものと思っている。その同期同窓各位も残念ながら既に約1/3が鬼籍に、残された各位も八十路入り目前の今、この現実を厳粛に受止め、今回の「傘寿の集いパートII」ではお互い胸襟を開き、掛

け替えのない懐旧の思い出に存分に浸って貰おう」を合言葉に、山田代表幹事を中心に心を合せて取り組んできた。

当日は、折から梅雨入り間近かの時期としてはマズマズの天気にも恵まれたが、参加者はこれまで比し若干小規模な感じの「集い」だったと思う。しかし、「集い」はその分却って小じんまりとした和気藹々の雰囲気の中で終始、思い出に残る「パートII」になったものと思っている。欠席各位からの返信はがきによると体調不良を訴えている者が多かったが、各位の平均年齢が79歳近くに達していることから見て、止むを得ないことと思わざるを得ない。各位には一日も早いご快癒をご祈念申し上げるとともに、これから母校「長生」の名に相応しく更に「元氣で長生き」をされ、どうか幸せな人生を送って戴きたいと願っている。

(H21・6・8文責)

幹事 鈴木幹男

# 長生高校卒業半世紀余

第4回(1952年)卒業生・最後の県立長生中学校生  
金子 仁(昭27卒)

県立長生高等学校を卒業したのが1952年(昭和27年)、卒業証書には長生第一高等学校とある。あれから半世紀余が過ぎた。私たちは戦争が終わった翌年、1946年4月に県立長生中学校に入学した。当時は木造平屋建の古びた校舎、グラウンドだけはいやに広がった。戦争の後だけあって、屋根には艦載機による機銃掃射の弾痕があり、ガラスがほとんど割れて、雨の日や冬場は惨憺たる教育環境だった。皆、腹を減らして、教科書もノートも不足勝で、良くもまあ勉強していたものだと、今にして思う。戦時中の習慣が抜けやらず、街中を歩いている、上級生に敬礼しない、即座に鉄拳をくら

た。どんな人生をデザインするか、それに明け暮れた時代でもあった。そんな中で、当時、まだまだ地域差、文化差、教育差など、地方の高校というハンデは、都会に比べて大きかった。残念ながら私も、1年浪人生活を送らざるを得なかった。

そのようなものは若い時代に、本当の教育を受けたことに根ざす。大学の学生が都会の出身者だけで占められると、その大学は活力を失い、気力のないサラリーマン養成所となる。近年、そんな大学が増えていく。各地から集まる活力ある学生の大学、そうした人間の卒業後の活躍こそ、社会は求めているのである。社会が多様化するように、学生も多様化し、新しい時代に適応出来る幅広さが必要である。単なる進学校ではなく、人生を見つめた社会性のある積極的な人間を育てる学校でありたい。

ように、2年生から学制

私は今でも進学のための勉強や予備校などというものは、真の教育の場だとは思わない。人よりも良い大学に進み、その結果、良い会社に就職(とも限らないが)一生を安定して終わる。そんな人もいるだろうが、真の教育とは、その人がどれだけ人のため、社会の進歩のために尽くすかである。高校時代、そのような人間教育は出来ないだろうかと思う。

高校を卒業して半世紀余り過ぎてみると、若い頃見えなかったさまざまな人間の生きざまが見えてくる。長いレンジで考えてみると、価値ある人間になるための、社会への貢献につながる精神、

母校も創立120周年、大器晩成を旨としてきた。小手先のことを考えることよりも、長い目で未来に生きる若者を育てたい。それが真の教育というものである。

高校時代は、次第に世相も落ち着き、将来に対する希望も芽生えてき

た。2年生から学制



# 支部報告

## 東京長高会 (360名)

会長 石川正徳(31)

幹事長 石井美行(31)

顧問 鍵山喜昭(28)

幹事 簾尾 寛(28)

土屋文雄(33)

忍足箭一(35)

岩瀬正敏(37)

草間不二雄(40)

河野正光(41)

鶴岡 清(44)

細谷恵志(46)

杉原悦夫(49)

高梨栄三(52)

塚原祐子(62)

斉藤康孝(77)

會計幹事 村上 一郎(43)

事務局 小倉弘安(39)

事務局長・連絡先 波多野耀市(47)

TEL 03(5413)1000  
FAX 03(5413)1010

(新会員募集中)

東京在住、東京在勤、  
東京周辺在住の方を中心

に多数の方の参加をお待ちしています。  
詳しくはホームページをご覧ください。

(東京長高会で検索)

(平成20年総会等)

・幹事会

20年3月11日(火)

品川プリンスホテル

・総会

20年6月13日(金)

品川プリンスホテル

講演会(18時)

正林国際特許商標事務所

所所長

正林真之氏(昭59)

懇親会(18時50分～20時30分)

(平成21年総会等)

・総会(18時～20時30分)

21年6月19日(金)

品川プリンスホテル

メインタワー30F富良野

・会費

男性一〇、〇〇〇円

女性 八、〇〇〇円

現役大学生に限り男女共無料

共無料

## 千葉県警察梨葉会 (83名)

支部役員・連絡先

会長

山崎 忠(昭43)

連絡先

末吉 敏和(昭58)

千葉県警察本部内

TEL 043(227)9131

(内)2892

平成20年度総会等

二一年四月一日

ヴェルシオーネ若潮

四六名

○ 一月を四月に延期して実施した。

○ 来賓として、安藤同窓会長、時田校長、篠崎先生のご出席をいただいた。

○ 現役の職員に加え、九名のOBのご出席をいただいた。

平成21年度活動計画

定期総会予定

二二年一月下旬

ヴェルシオーネ若潮

## 茂原梨葉会 (500名)

会長

永野 仁(昭25)

副会長

鈴木 勝博(昭36)

元吉 昭夫(昭37)

幹事長

斎藤 晟(昭37)

副幹事長

内山正七郎(昭40)

松本 雅明(昭43)

會計・事務局

白井 伸夫(昭41)

TEL 0475(22)3762

高中二三夫(昭43)

會計監査

常泉 博志(昭37)

村上 義則(昭45)

幹事

原 佳子(昭33)

岩田 節子(昭34)

松本 哲也(昭40)

足立 俊夫(昭46)

荒 徹(昭58)

仲村聡一郎(平13)

相談役(九名)

平成20年度総会等

20年度総会は六月十四日(土)に大和屋旅館

で、安藤同窓会長・時田校長並びに田中市長・横堀県議・他石川教頭・篠崎事務局長・石野事務局次長の先生方の御臨席を頂き開催。出席者33名。

事業・決算報告。役員改選は幹事一名の退任を除き全員留任決定で終了。

懇親会では、創立一二〇周年記念事業の話題が中心で、昨年迄の進学型単位制導入の周辺問題については峠を越えた感があり、祝宴は大いに盛り上って閉会となる。

平成21年度活動計画

茂原梨葉会の活性化が

母校隆昌・発展の根幹。

総会等の活動に女性会員や若手卒業生のより積極的な参加を大いに期待して止みません。

・総会

六月十三日(土)、午後三時、大和屋旅館

。野球県大会応援。

七月 茂原梨葉会寄贈の横断幕が集合の目印。

。長高同窓会総会

八月一日(土)

午後三時、大和屋旅館。

他支部等総会出席。

## 長生高校同窓会二宮支部 (90名)

支部役員

支部長

林 静男 昭23

副支部長

大和久靖武 昭35

幹事

林 静男 昭21

道脇 秀雄 昭26

及川 浩 昭46

林 記美夫 昭49

鬼島 啓太 昭61

連絡先

林 静男

茂原市押日四五

TEL 0475(24)0197

平成二十年十月二十六日

二宮福祉センター

事業報告等 承認

講演会

演題

「これからの長高が目

指すもの」  
長生高校々々長 時田正樹

雑感  
長高の新しき課題について熱意ある教育方針を伺い更なる感銘を受けた

平成二十一年度活動計画  
定期総会  
平成二十一年十一月初旬  
二宮福祉センター  
講演会

講演会

同窓会活動に於ける茂原地区の現状について  
同窓会々々長 安藤轟勇氏講話  
夏を彩る影像を通じた  
美しき!!オーロラ!!

幹事  
蒔田鶴夫氏

以上

### 茂原市役所梨葉会

(2006名)

会長

松本 雅明 (昭43)

副会長

金坂 吉章 (昭44)

國代 文美 (昭45)

幹事長

松本 文雄 (昭45)

副幹事長 (会計管理)  
河野 正善 (昭45)  
幹事 (会計担当)  
山本 丈彦 (昭52)

幹事

三浦 幸二 (昭48)

野島 宏 (昭50)

鶴岡 一宏 (昭52)

大羽澤一雅 (平2)

川嶋 孝市 (昭49)

伊藤 徹 (昭51)

渡辺 哲也 (昭50)

内山 政治 (昭46)

連絡先

幹事長 松本 文雄

茂原市役所

☎ 0475(23)2111

平成20年度総会等

●設立総会

21年1月27日(火)

市民室

会員211名

記念講演・時田校長

平成21年度活動計画

●総会

21年7月下旬 市民室

講演会 未定

●活動

長生高校の事業活動支援

### 京葉梨葉会

(550名)

支部役員

会長 神馬 勝子 (33)

副会長

日下 忠文 (32)

嶋田 建弘 (33)

鶴岡 正史 (38)

幹事長

今関 憲章 (41)

事務局長

水上 明美 (44)

会計幹事

高橋 文夫 (42)

太田 和雄 (45)

監事

御園生栄一 (20)

石渡 興一 (30)

平成21年度総会

平成21年7月17日(金)

東天紅千葉スカイウイ

ンドウズ店

講師

鈴木 秀夫氏 (46)

(元三井住友海上火災

女子陸上部総監督)

テーマ

「夢を追い続けた14年間」

そしてこれから…

内容

女子マラソンのトップランナー土佐礼子、洪井陽子を育てた苦労話やエピソードをユーモアを交えてお話されました。紙面には載らない楽しさがありました。

その他の活動ではゴルフコンペ2回、幹事会を3回開催いたしました。

吉田巖氏(23)が見事エージシュータを達成いたしました。

又東京長高会と合同で母校に桜の苗木を寄贈いたしました。

平成22年度活動計画

平成22年7月中旬に総会を開催する予定です。又会員の相互の親睦の為、秋と春にゴルフコン

ペを予定しております。11月12日に秋のコンペを開催する事になってい

ます。又ホームページを作成中で秋にはオープン

の予定です。

### 千葉県庁梨葉会

会長

小川 雅司 (昭43)

副会長

黒澤 道秀 (昭44)

荒井 克政 (昭45)

幹事長

杉浦 康一 (昭49)

☎ 043(223)3291

(県土整備部道路計画課)

平成20年度総会等

平成二十年六月十日

京成ホテルミラマール

平成21年度活動

平成二十一年七月十五日

日

京成ホテルミラマール

### 千葉市役所梨葉会

会長

古内 博道 (昭43)

幹事長

佐久間紀行 (昭44)

☎ 043(245)5189

(環境規制課)

平成20年度総会等

平成二十年六月四日

オークラ千葉ホテル

平成21年度活動

平成二十一年五月十五

日

京葉銀行文化プラザ

### 大網白里支部

支部長

木島 肇 (昭29)

副支部長

四之宮由己 (昭29)

江澤 清 (昭32)

今井登志男 (昭42)

事務局

今井 敏夫 (昭35)

☎ 0475(72)0173

平成20年度総会等

平成二十年十月四日

大網白里町エンジ荘

平成21年度総会予定

平成二十一年十月下旬

大網白里町エンジ荘

### 千葉梨葉会

会長

君島 憲治 (昭41)

連絡先

鶴澤 久朗 (昭43)

☎ 043(294)8699

本会の会員資格は千葉市内の教育機関に勤務、又は勤務した教職員です。



# 百二十周年記念式典

教頭 石川 和之(昭48卒)



平成二十年十一月十四日、千葉県立長生高等学校創立百二十周年記念式典が、挙行されました。当日は、千葉県知事ははじめ多数の御来賓、同窓



堂本千葉県知事のあいさつ

会員、長月会員、全日制定時制生徒など一千二百名以上が参加し、盛大かつ厳粛な式典となりました。同窓会からは、安藤会長や木島・山田副会長を

はじめとする本部役員、常任幹事、各支部としては、茂原梨葉会の永野会長・京葉梨葉会の神馬会長・東京長高会の石川會長・二宮支部の林會長の参加もありました。さら

には、歴代会長である岡本様、参与である加藤様・中村様も出席していただきました。また、御出席の議員・首長・関係機関長・長月会関係者・各学校長の皆様の多くが、本校の卒業生であることは言うまでもありません。



安藤実行委員長のあいさつ



マンドリン部



コーラス部

式典の前には、コーラス部、マンドリン部、吹奏楽部の演奏があり、会場の雰囲気盛り上げられました。

校旗入場では、旧制中学校校旗と現校旗が並んで、堂々と入場しました。先導を野球部主将、旧校旗をサッカー部主将、現校旗を女子剣道部主将が捧持しました。



新旧校旗入場

安藤会長からは、関係各位へのお礼と在校生に対して長高生の誇りと情熱を持って人間形成に努め、二十一世紀を担う若者としてたくましく成長してほしいとのあいさつがありました。校長は式辞の中で、本校創設期における関係各位の地域の人材育成に対する情熱に敬意の念を示

しました。また、在校生には、長きにわたって培われた校風を誇りにするよう訓話がなされました。



時田校長 式辞

さらに、生徒会長からは、伝統を守り、新たな道を力強く歩み始めるという決意表明がなされました。

その後吹奏楽部により、「それ南総の一聖地浮華の流れをよそに見て」ではじまる旧制長生中学校



ピアノを演奏中の 藤田 氏



吹奏楽部

生徒の皆さんの態度も立派で、出席された多くの方からお褒めの言葉をいただきました。記念式典に引き続き、記念講演が行われました。本校卒業生であります音楽家、藤田浩司氏、演題は『世界へと出かけ

校歌が披露されました。最後は、同じく吹奏楽部の伴奏で、現校歌が声高々に斉唱されました。

る時に」というものでした。トークと音楽を交えて、外国での経験を語られ、たいへん興味深いものでした。

さて、百二十周年記念事業では、皆様の御協力で様々な事業が円滑に実施されました。

記念式典及び記念講演は御紹介したところですが、それ以外のものをあげさせていただきます。

①記念誌

百二十年の記録を写真中心に編集しました。平成二十一年三月末に完成し、すでに関係各位に送付させていただきました。



記念誌の表紙

②収蔵作品展及び図録

茂原市美術館で、平成二十年十一月に開催され、本校収蔵の美術・書道など百点余りの作品が展覧され、半月で約千名の入場者を記録しました。また、『収蔵作品集』も完成しました。

③施設設備の充実

体育器具の購入、美術品展示室の整備、旧制校旗修復、視聴覚室・進路室への空調の導入等が実現しました。



トレーニングマシン

④記念品

切手シートが作成されました。十枚組で、校章や千葉天夢先生像、新旧校旗、新旧校歌、学校風景などが取り込まれています。



切手シート

⑤芸術鑑賞会

平成二十年十一月十三日、茂原市民会館で、古典芸能を鑑賞しました。落語家の三遊亭楽太郎師匠も出演してくれました。

⑥記念植樹

平成二十一年二月二日、東京長高会と京葉梨葉会の寄贈によって、ソメイヨシノ十四本とヒカンザクラ十三本が陸上競技場の周囲とサッカー場・野球場の境に植樹されました。



記念植樹をする

(右) 京葉梨葉会 神馬会長  
(左) 東京長高会 石川会長

⑦寄贈絵画贈呈式

平成二十年十月六日、本校昭和三十一年卒の石井公男様より寄贈のあった絵画『一の倉沢にて』の贈呈式を行いました。当日は、石井様をはじめ、額縁の整備や取付工事を御寄付いただいた長友会(昭和三十一年卒)の方々も御出席くださいました。なお、この作品は、本校応接室に飾られています。

⑧記念祝賀会

記念式典当日の十一月十四日、プラザヘイアン茂原において、盛大にとり行われました。終わりに、今回の記念事業に際し、同窓会の皆

様から多大な御支援・御協力をいただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。今後とも母校への御理解・御鞭撻をよろしくお願いいたします。



万歳 三唱 音頭は、山田副会長

# 千葉県立長生高等学校創立120周年記念事業会計決算書

収 入 額 41,889,483 円  
 支 出 額 41,889,483 円  
 差 引 額 0 円

## 収入の部

(単位：円)

| 科 目   | 予算額        | 補正額         | 予算現額       | 決算額        | 備 考                |
|-------|------------|-------------|------------|------------|--------------------|
| 寄 附 金 | 38,000,000 | 3,807,267   | 41,807,267 | 41,807,267 |                    |
| 寄 附 金 | 38,000,000 | 3,807,267   | 41,807,267 | 41,807,267 | 卒業生、保護者、職員、旧職員、企業等 |
| 雑 収 入 | 2,000,000  | - 1,917,784 | 82,216     | 82,216     |                    |
| 雑 収 入 | 2,000,000  | - 1,917,784 | 82,216     | 82,216     | 貯金利息、図録販売等         |
| 合 計   | 40,000,000 | 1,889,483   | 41,889,483 | 41,889,483 |                    |

## 支出の部

| 科 目           | 予算額        | 補正額          | 予算現額       | 決算額        | 備 考            |
|---------------|------------|--------------|------------|------------|----------------|
| 記 念 施 設 設 備 費 | 29,135,450 | 2,424,454    | 31,559,904 | 31,559,904 |                |
| 体育器具等整備費      | 6,694,850  | - 971        | 6,693,879  | 6,693,879  | トレーニング機器等      |
| 美術品等展示用備品整備費  | 1,000,000  | 0            | 1,000,000  | 1,000,000  | 展示用パネル等        |
| 冷房設備設置・維持管理費  | 20,890,600 | - 13,120,600 | 7,770,000  | 7,770,000  | 進路室及び視聴覚室冷房装置  |
| 旧制中学校旗改修費     | 550,000    | - 13,975     | 536,025    | 536,025    | 旧制中学校校旗作製      |
| 記 念 植 樹 費     | 0          | 600,000      | 600,000    | 600,000    | 桜記念植樹経費        |
| 施設設備整備費       | 0          | 14,960,000   | 14,960,000 | 14,960,000 | 体育館備品等の整備      |
| 記 念 行 事 費     | 5,175,000  | 249,649      | 5,424,649  | 5,424,649  |                |
| 記 念 式 典 費     | 3,075,000  | 154,124      | 3,229,124  | 3,229,124  | 式典経費           |
| 記 念 講 演 費     | 1,000,000  | - 103,666    | 896,334    | 896,334    | 記念講演及び芸術鑑賞補助   |
| 寄贈美術品展示・図録作成費 | 1,100,000  | 199,191      | 1,299,191  | 1,299,191  | 図録印刷及び展示経費     |
| 記 念 誌 発 行 費   | 1,900,000  | - 150,080    | 1,749,920  | 1,749,920  |                |
| 記 念 誌 発 行 費   | 1,900,000  | - 150,080    | 1,749,920  | 1,749,920  | 記念誌印刷費、記念誌PDF等 |
| 総 務 費         | 3,789,550  | - 634,540    | 3,155,010  | 3,155,010  |                |
| 募 金 経 費       | 3,026,500  | - 507,516    | 2,518,984  | 2,518,984  | 募金趣意書印刷・発送費用等  |
| 印 刷 費         | 165,000    | - 26,033     | 138,967    | 138,967    | 学校要覧等の印刷費      |
| 諸 経 費         | 598,050    | - 100,991    | 497,059    | 497,059    | 募金振込手数料等       |
| 合 計           | 40,000,000 | 1,889,483    | 41,889,483 | 41,889,483 |                |

# 平成20年度 会務報告

▼平成20・4・8 平成20年度入学式 入学者三六〇名(全日制普通科二八六名・理数科四一名・定時制二四名) 安藤会長祝辞

▼4・11 平成20年度教職員歓送迎会 安藤会長出席 於プラザヘイアン 茂原

▼5・8 第6回長生高校創立百二十周年記念事業実行委員会 会長、副会長、監査出席 於本校

▼5・15 同窓会役員会常任幹事会への提出議案の策定等 役員・事務局15名出席 於本校

▼6・4 千葉市役所梨葉会 安藤会長、時田校長、石川教頭出席 於オークラ千葉ホテル

▼6・10 千葉県庁梨葉会 安藤会長、山田副会長、時田校長出席 於京成ホテルミラマール

▼6・12 同窓会常任幹事会 同窓会総会への提

- 出議案の策定等 出席者 28 名 於大和屋旅館
- ▼6・13 東京長高会 安藤会長、石田副会長、時田校長、石川教頭出席 於 品川プリンスホテル
- ▼6・14 茂原梨葉会 安藤会長、時田校長、石川教頭、篠崎・石野教諭出席 於大和屋旅館
- ▼7・15 第 7 回長生高校創立百二十年記念事業実行委員会 会長、副会長、監査出席 於本校
- ▼7・15 創立百周年記念教育振興基金運営委員会 会長、副会長、監査出席 於本校
- ▼7・18 京葉梨葉会 安藤会長、木島副会長、時田校長、渡邊教頭出席 講演 永吉の眼科院長 千葉彌幸氏(昭 36 卒) 於センシテイタワー
- ▼8・2 平成 20 年度同窓会総会 講演「これからの長高が目指すもの」 時田正樹校長(昭 45 卒) 出席者 55 名 於大和屋旅館
- ▼8・23 ちばぎん梨葉会 安藤会長、石川教頭出席 於大和屋旅館
- ▼9・4 第 8 回長生高校創立百二十年記念事業実行委員会 会長、副会長、監査出席 於本校
- ▼10・4 大網白里支部総会 安藤会長、時田校長、石川教頭、篠崎教諭出席 講演 三井住友海上陸上部監督 鈴木秀夫氏(昭 46 卒) 於大網白里町エンヂ荘
- ▼10・6 「石井公男」画伯絵画贈呈式 安藤会長、石井公男・石井美行・金坂忠利氏(昭 31 卒) 出席 於本校体育館
- ▼10・14 第 9 回長生高校創立百二十年記念事業実行委員会 会長、副会長、監査出席 於本校
- ▼10・26 二宮支部総会 山田副会長、時田校長、篠崎教諭出席 講演 時田正樹校長(昭 45 卒) 於二宮福祉センター
- ▼11・5 第 10 回長生高校創立百二十年記念事業実行委員会 会長、副会長、監査出席 於本校
- ▼11・14 創立百二十年周年記念式典 於体育館、祝賀会 於プラザヘイア ン茂原

- ▼11・15 収蔵作品展オンラインピングセレモニー 於茂原市立美術館
- ▼1・27 茂原市役所梨葉会設立総会 時田校長出席
- ▼2・2 創立百二十年周年記念植樹 東京長高会、京葉梨葉会、本部役員出席 於本校
- ▼3・6 平成 20 年度卒業証書授与式(全日制普通科二八四名・理科科四名・定時制一〇名) 安藤会長祝辞、山田・石田・木島副会長出席
- ▼3・23 第 11 回長生高校創立百二十年記念事業実行委員会 会長、副会長、監査出席 於本校

# 同窓会 総会報告

平成 20 年度の同窓会総会は 8 月の第一土曜日の 2 日に、茂原市の大和屋旅館にて、55 名の出席のもとに開催されました。総会には同窓会長の安藤様の挨拶から始まり、そ

の中で創立百二十年周年記念事業募金の御礼並びに記念事業の進捗状況を述べられました。次に、二十年四月に着任された本校昭和四五年卒の時田正樹校長から挨拶があり、長生高校の現況、進学状況、進学重点指定校としての取り組みについて説明がありました。続いて来賓の田中茂原市長よりご挨拶をいただき、石井参議院議員からの祝電を披露したのち、安藤会長の議長で議案の審議に入りました。会務報告、会計報告、会務計画・予算等を審議し、さらに創立百二十年周年記念事業寄付金使途計画書について審議し、全会一致で会員の皆様の同意を得て原案が承認されました。その後、事務局より募金中間報告および昭和三十二年卒長友会有志による石井公男(昭 31 卒)画伯の絵画贈呈について報告がありました。

着任された時田正樹校長で、「これからの長高が目指すもの」という演題でお話をいただきました。時田校長は一年浪人した後、東北大学文学部に入学し、大学で一年留年し大学院進学の際一浪し、普通より 5 年遅れて、昭和五四年市原高校社会科の教員としてスタートその後進学校とは縁がなく、大原、勝浦高校、県高校教育課では労務担当のような仕事をなされ、平成十八年安房拓心(元安房農業)高校の校長に就任したそうです。校長先生の優しい話し方と、教育行政についての豊富な知識と見識に基づいた講演に参加者一同聞き入りました。

県立高校の通学区域の改変以降生徒の都市部への流失は止まらず、長高のダム堤防としての役割、進学指導重点校・単位制の導入等の改革など、現状と問題点を分かりやすくお話をいただきました。そして新たな改革の方向は、やはり根本である社会のリーダーとしての人材育成であり、その方策について「授業の改善」「教育課程の改善」を強い意気込みで語られました。

講演会の後、急遽駆けつけた阿井県会議員の挨拶をいただき、恒例の懇親会に移りました。大いに語り合い、親睦を深め、6 時過ぎに来年度の再会を期して散会いたしました。



尚、資料準備の都合上、事前に事務局までご連絡いただけましたら幸いです。

同窓会総会について  
 ・毎年 8 月第一土曜日  
 ・午後三時  
 ・大和屋旅館  
 ・茂原市茂原五一九  
 ☎ 0475(22)1185  
 お気軽に参加ください。

# 学校だより

## 全日制 教頭 渡邊 隆



同窓生の皆様方には、

ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年は創立百二十周年の記念事業が実施され、十一月十四日の記念式典を始めそれぞれの事業が滞りなく盛大に行われました。

これらも偏に皆様方のご理解と物心両面に亘るご支援の賜と、改めて御礼申し上げます。同窓ではない私にとってこのような節目の時期に長生

高校に勤務できる喜びも格別なものがあります。長高そして長高生の地力・底力を実感した次第です。

本年度、生徒が考えた長高祭のテーマは「伝統は立ち止まらない」でした。百二十周年記念事業を終え、次の段階の飛躍に向けてまさにびつたりテーマではないでしょ

の職員研修などが効果を上げてきているものと考

選手権Ⅱベスト16  
新Ⅱベスト16

県演奏発表会優良賞  
吹奏楽部  
県吹奏楽コンクールA部門銀賞

千葉敬愛高校  
佐藤 和也・保体(臨任)  
↓大網白里町立白里中学  
榎葉 一夫・主査  
↓海の博物館

うか。生徒と教職員が一体になり、家庭・地域と連携を図りながら特色ある学校づくりを目指し努力を継続して参りたいと考えます。

さらに今年六月から各教室・三棟講義室・視聴覚室・進路指導室にエアコン設備が導入され、快適な環境の中で夏季の授業・休業中の課外・個別指導や保護者面談が行われております。

関Ⅱ男子団体ベスト16  
女子複ベスト16  
総Ⅱ男子団体ベスト16  
女子団体5位  
新Ⅱ男女団体ベスト16  
ソフトテニス  
総Ⅱ男子団体ベスト16  
新Ⅱ男子団体ベスト8

三 人事異動(敬称略)  
平成二十年度末の人事異動は次のとおりです。  
▼退職された先生(在職)  
田中 久夫・社会(10年)  
渡邊 壽幸・数学(11年)  
川島 充・書道(2年)  
三橋 保子・国語(1年)  
吉野 純子・臨任美術(1年)  
高山あけみ・非常勤(1年)

秋場美津子・副主査  
↓茂原樟陽高校  
本田 和美・スクールカウンセラ  
▼転入された先生  
今井はるみ(東金高)  
光山亜希子(盛岡北高)  
田中 久夫・地歴公民(週20時間)

さて、本校は文武両道をもットーに学業に部活動に特色ある教育活動を展開しておりますが、昨年度の成果の一端をご紹介します。

今年度もこれまでの取組を検証しながら、さらに質の高い進学指導体制を築いて参りたいと考え

関Ⅱ男女団体ベスト32  
総Ⅱ男女団体ベスト32  
女子個人ベスト8  
新Ⅱ男子団体ベスト16  
水泳  
関東選手権個人出場

▼転出された先生  
佐瀬 光弘・数学  
齊藤 孝義・数学  
石塚 茂夫・数学  
富田 浩明・数学  
有原千香子・理科  
石井 浩・保健体育  
高木 律子・音楽  
佐藤 美和・英語  
町田 修悟・国語(臨任)

加藤 正春(茂原高校)  
地歴公民週20時間  
岡澤 秀昭(成東高)  
石川 英治(市立千葉高)  
吉野 成安(長狭高)  
並木 淳(千葉工業高)  
山崎雄二郎(中央学院高)  
西尾 頭(木更津第二中)  
金坂 俊男(一宮商業高)  
渡邊 祐司(小金高)  
保健体育

進学指導重点校指定五年目の昨年度は前年度の成果をさらに上回る好結果となりました。国公立大学の現役合格者83名(前期64、後期19)は過去最高、千葉大学合格者41名(現役29、浪人12)

も過去最高で全国トップレベルとなっています。これは卒業生の4人に1人が現役で国公立大学に合格したことになります。

総Ⅱ男子混合八種四位  
五千競歩八位  
柔道  
新Ⅱ男子団体ベスト32  
サッカー

以下は大会等の結果です。  
(総は総合体育大会県予選、関は関東大会県予選、新は県新人大会)  
陸上  
総Ⅱ男子混合八種四位  
五千競歩八位  
柔道  
新Ⅱ男子団体ベスト32  
サッカー

演劇部  
県総合文化祭団体4位



吉瀬 透 (市原緑高) 美術  
 山下 道子(勝浦若潮高) 音楽  
 上田 一美(泉高) 書道  
 高谷 恭子・非常勤数学  
 畑山 正育・非常勤数学

# 学校だより

教頭 三 上 浩 司 (昭50卒)

## 定時制



同窓会の皆様には、日頃より母校定時制の課程に数多くの御支援をいただき、誠にありがとうございます。

定時制の課程は、昭和二十八年三月以来、平成二十年三月までに一九一〇名(うち商業科二八七名)の卒業生を送り出してまいりました。そして、平成二十一年三月には、四年卒業生八名と、高卒認定試験等による三年卒業生二名の、計十名が新たな世界へと歩み出しました。

篠崎 貞・非常勤理科  
 村田 明子・非常勤家庭  
 半澤 郁子・副主査  
 和田 千穂・副主査  
 杉本真理子・スクールカウンセラー

時制の課程創立六十周年にあたります。時代の状況と社会の要望を反映した昨今の県立学校改革のうねりの中で、定時制の課程の教育も変貌を遂げてまいりました。

前号でもご報告させていただきましたが、千葉県下の定時制の課程は、平成十八年度からすべて単位制に移行しました。単位的になり、入学時点で有している単位も認定できようになりました。より一層多様なニーズに応えられる学校へと進展したわけです。

また、給食に業者委託(デリバリー化)が導入され始めて数年たちます。現在のところ本校は

自校式を維持し、できたての食事を提供できています。しかし、移行は避けられない情勢で、それに備えている段階です。こうした中でも、多くの在校生が仕事をもち、学校以外の場でも学んでいるという本質は変わっていません。今後は、すべての生徒が自信と力をつけられるような、教育内容の充実に努めていきたいと考えております。

ほとんどもを占めています。通学にあたっては、原付自転車、自動車の通学の使用を規則を設けて許可しております。また、車両点検、警察署職員による交通安全講話等を実施し、安全と事故防止の指導をしています。

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

渡辺さんの発表は、日本の風習と人々の意識を取り上げたもので、観察力の鋭さが窺えました。当日は、五名の生徒が会場を訪れ、他校の生徒の作品に見入っていました。同時に、来年はもっと素晴らしい作品を出展しようと誓い合っていました。

### 一 生徒概況

平成二十年度初めの在籍生徒は、一年生二十五名、二年生二十五名、三年生二十一名、四年生八名の計七十九名でした。しかし、残念ながら、年度中に各自の進路や経済的な事情で、十数名が学校を去っていきました。

生徒の年齢分布をみると、中学校卒業後すぐに入学してくる生徒が七十五%にのぼります。一方、成人の生徒も八名在籍していました。

また、生徒の多くは茂原市と長生地区の出身であり、その他は夷隅地区、山武地区の出身者が

た。渡辺さんの発表は、日本の風習と人々の意識を取り上げたもので、観察力の鋭さが窺えました。当日は、五名の生徒が会場を訪れ、他校の生徒の作品に見入っていました。同時に、来年はもっと素晴らしい作品を出展しようと誓い合っていました。

### 二 学校行事(主なもの)

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

### 三 定通教育関係大会

体育関係では、六月十一〜十二日に第五十七回千葉県高等学校定時制通信制体育大会が、十一月十二〜十三日には第二十二回定時制通信制新人体育大会が開催されました。ここ数年、本校は参加できず、同窓生の方々からもお叱りをいただいております。

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

四月、始業式・入学式・離任式・新入生オリエンテーション・防災訓練・身体測定。五月、中間考査。六月、定通体育大会・生徒総会・長志会総会・振興会総会。七月、期末考査・薬物乱用防止教室・校外学習。九月、防災訓練・体育祭・交通安全講話。十月、中間考査・生徒会役員選挙・定通総合文化大会。十一月、授業公開週間・定通新人体育大会。十二月、期末考査・人権教育講話。一月、進路講演会。二、三月、四年三卒者学年末考査・入学者選抜・予餞会・卒業式・進路体験学習。一〇三年学年末考査・終業式。

### 四 卒業生

平成二十年度第五十七回卒業式は三月七日に挙行されました。

同窓会から安藤会長、木島副会長に御臨席いただき、厳粛な中にも温かさを感じさせる雰囲気の中で十名を送り出すことができました。

主な授賞関係の生徒は、天夢賞は木村華代さん、全国高等学校定時制通信制教育振興会修学優秀者は江澤沙由里さん、同生徒会活動功労者は原口朋子さん、千葉県高等学校定時制通信制教育振興会優秀者は田中賢治さん、四か年精勤賞は原口朋子さんです。

四名とも、意欲的・積極的に学校生活を送り、

学業面での成果はもとより、行動面でも他の生徒の模範となるすばらしい生徒でした。

### 五 進路状況

平成二十年度の進路状況は進学二名、新規就職一名、自営業一名、就職継続三名、その他三名でした。

進学は専門学校二名です。高校卒業の資格を生かし、専門的な知識・技術を身につけて、さらに活躍をしてくれるものと期待しております。

就職では、新規に正社員として採用された者の他に、現在の就業を継続しながら正社員の道を探って活動中の者もいます。道は決して平坦ではないでしょうが、高校生生活を成し遂げたということに自信を持ち、さらに仕事に邁進してくれるものと願っています。

### 六 人事異動(敬称略)

〔転出された先生〕

鈴木 禎一 教諭↓

県立大原高等学校へ

鶴岡 康一 教諭↓退職

篠瀬 寿代 副主査↓

本校全日制の課程へ

高山あけみ 非常勤講師  
↓退職

〔着任された先生〕

出口 喜義 教諭

(県立長狭高等学校)

伊藤 雅隆 教諭

(県立多古高等学校)

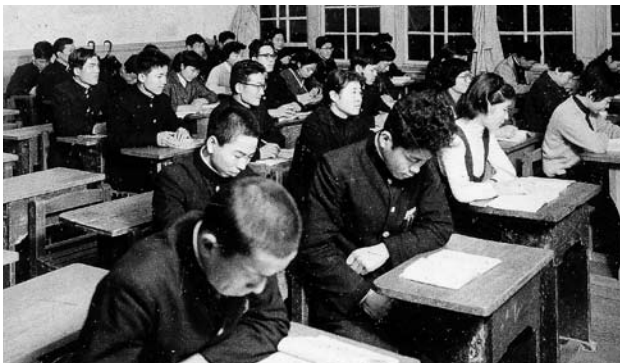
和田 千穂 副主査

(長生村立高根小学校)

村田 明子 非常勤講師

成田ますみ 非常勤講師

# 定時制のあゆみ



昭和35年



昭和55年



昭和60年



平成2年



平成2年



平成20年

進学指導重点校指定5年

進学指導重点校指定5年目、卒業生としては三期生に当たる平成二十年卒業生は、進学実績を大きく伸ばした一、二期生をさらに大きく上回り、いわゆる三段跳びの「ジャンプ」の年となりました。

中でも顕著な伸びを見せたのが、国公立大学現役合格者数でした。過去二年間六十台後半の合格者数を出し、数値目標を七十人と定めてスタートを切った三期生は、その目標を大きく上回る八三名が合格を果たしました。この数値は、卒業生全体の四分の一を超えるもので、重点校として大きなハードルの一つ目をクリアしたのではないかと考えています。現浪合せて百十名、千葉大学合格者四一名も過去最多の合格者数となり、長高の一二〇年を超える歴史に新しい一ページを加えることとなりました。

「ジャンプ」できた要因として、センター試験国公立型(五教科七科目)受験者数が下表のとおり、過去最多の一七五名だったことがあげられます。受験率は五〇%を大きく

く超え、最後まで幅広い分野での学力をつけようと努力し、卒業していった生徒が多かったのが、過去からの推移を見ると明らかです。この「粘り強さ」が「大器晩成」を生むことを三期生は示してくれました。

今年度の長月会総会では、「国立大学で学ぶことは」という演題で、千葉大学の斎藤恭一教授に保護者の皆様にご講演いただきました。内容は、私立大学の雄、W大学と地元国立大学のC大学を様々な角度からユーモアを交えながら比較するもので、大変興味深いものでした。

長生高校として、私立大学を否定するつもりは毛頭ございません。ただ、混迷の時代の今こそ、できるだけ幅広い学問を高校時代に身に付けて、将来、自分の専門分野以外の人とも意思疎通を図りながら仕事をできる「人財」を一人でも多く育てたいと考えているのです。

お子様の「粘り強さ」と「大器晩成」の最大の支えは保護者の皆様のお力だと確信しております。

(進路部 森 裕嗣 昭60卒)

平成21年度入試 大学別合格者数等一覧

平成21年4月1日現在

平成21年度合格者数

Table with 4 columns: 学校名, 現役(理数科), 浪人, 計. Rows include 国立大学, 公立大学, 大学校, 小計, 私立大学, 国公立短大, 私立短大, 総計.

主要大学合格数昨年度比

Table with 3 columns: 大学名, 21年度, 20年度. Lists various universities like 早稲田大学, 慶応義塾大学, etc.

過去5年間大学合格者数

Table with 6 columns: 学校名, 21年, 20年, 19年, 18年, 17年. Rows include 国立大学, 公立大学, 大学校, 小計, 私立大学, 国公立短大, 私立短大, 総計.

《センター試験5教科7科目型受験者数と国公立大学合格者数推移》

Table with 10 columns: 年度, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009. Rows include 生徒数, 5教科7科目型受験者, 受験率(%), 国公立現役合格, 国公立一浪後合格, 合計, 国公立合格率(%).

# 事務局だより

御礼

▽昭和19年卒の同期会が開催され、最後の同期会にあたり、母校発展のためにと会の皆様より5万円の寄附を戴きました。ありがとうございます。

▽長生高校所蔵の美術品図録『収蔵作品集』三百円(22頁)



記念誌販売について  
▽記念写真集『長生高校一二〇年のあゆみ』千円(71頁)



購入を希望される方は、別紙振込用紙で注文くださるか、長生高校で直接御購入ください。

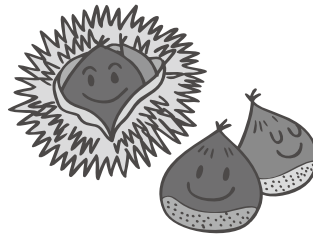
▽同窓会員名簿の最新版は二〇〇六年版で、価格は4,500円(残部あり)です。

▼御不明な点、お問い合わせ等ありましたら、長生高校内同窓会事務局

☎ 0475(2)3378

までお願い申し上げます。

なお、ホームページは <http://www.chiba-ed.jp/chosei-h/> です。



## 平成20年度 同窓会会計報告

平成20年3月31日現在

\*8月1日の総会を経て承認されました。

### 平成20年度 同窓会一般会計報告

平成20年度一般会計

収入総額 1,229,012円  
支出総額 1,099,012円  
差引残額 130,000円 (次期繰入)

(1)収入の部 (単位:円)

| 項目    | 決算額       | 説明                            |
|-------|-----------|-------------------------------|
| 入会金   | 1,011,000 | 全日制 327×3,000<br>定時制 10×3,000 |
| 繰越金   | 130,000   | 平成19年度末一般会計より                 |
| 利息    | 692       | 一般会計預金利息                      |
| 雑収入   | 49,500    | 名簿売上、寄付等                      |
| 基本金会計 | 37,820    | 不足分補助                         |
| 合計    | 1,229,012 |                               |

(2)支出の部 (単位:円)

| 項目    | 決算額       | 説明                    |
|-------|-----------|-----------------------|
| 会議費   | 0         |                       |
| 儀礼費   | 540,000   | 祝儀、饞別、謝礼等             |
| 事務費   | 275,012   | 卒業証書ホルダー、切手、入会金返金、送料等 |
| 旅費    | 84,000    | 各種同窓会出席等              |
| 助成金   | 200,000   |                       |
| 予備費   | 0         |                       |
| 基本金会計 | 0         |                       |
| 合計    | 1,099,012 |                       |

## 平成20年度 同窓会基本金会計報告

平成20年度基本金会計

収入総額 11,480,196円  
支出総額 37,820円  
差引残額 11,442,376円

(1)収入の部 (単位:円)

| 項目  | 決算額        | 説明          |
|-----|------------|-------------|
| 繰越金 | 11,476,547 | 平成20年度当初基本金 |
| 利息  | 3,649      | 普通預金        |
| 繰入金 | 0          |             |
| 合計  | 11,480,196 |             |

(2)支出の部 (単位:円)

| 項目  | 決算額    | 説明          |
|-----|--------|-------------|
| 繰出金 | 37,820 | 平成20年度一般会計へ |

## 平成20年度 会報委員会会計報告

平成21年3月31日現在

収入の部 (単位:円)

| 項目  | 金額        | 説明   |
|-----|-----------|------|
| 繰越金 | 7,876,320 |      |
| 広告  | 0         |      |
| 賛助金 | 1,834,900 | 504件 |
| 利息  | 17,627    |      |
| 合計  | 9,728,847 |      |

支出の部 (単位:円)

| 項目   | 金額        | 説明                     |
|------|-----------|------------------------|
| 発行費  | 3,326,372 | 会報15号<br>20,000部印刷郵送費等 |
| 合計   | 3,326,372 |                        |
| 差引残高 | 6,402,475 |                        |



平成21年度 千葉県立長生高等学校同窓会役員名簿

○印  
新役員・幹事

| 役名    | 氏名      | 卒年   | 役名   | 氏名    | 卒年   | 役名   | 氏名      | 卒年   | 役名 | 氏名      | 卒年   |
|-------|---------|------|------|-------|------|------|---------|------|----|---------|------|
| 顧問    | 石野 恒昭   | 昭和20 | 期別幹事 | 渡辺 十郎 | 昭和12 | 期別幹事 | 小守 博之   | 昭和51 |    | 岩崎 勇    | 昭和43 |
| 参与    | 加藤 徹夫   | 19   |      | 志鎌三喜男 | 12   |      | 大塚 力    | 52   |    | 宮崎 繁子   | 43   |
|       | 中村善一郎   | 20   |      | 緑川 正吉 | 14   |      | 森 武     | 53   |    | 内山登志雄   | 44   |
| 会長    | 安藤 轟勇   | 31   |      | 斎藤 弘尚 | 15   |      | 佐々木敬治   | 54   |    | 村上 義則   | 45   |
| 副会長   | 木島 肇    | 29   |      | 風戸 秀雄 | 16   |      | 宮原 浩    | 55   |    | 石塚 義男   | 46   |
|       | 山田 正信   | 30   |      | 木島 敏司 | 17   |      | 篠原 弘基   | 56   |    | 木村 博    | 47   |
|       | 石田 隆志   | 38   |      | 島崎 清  | 17   |      | 宇野 公男   | 57   |    | 藍 正興    | 48   |
|       | 林 正彦    | 38   |      | 酒井 豊  | 18   |      | 山本 利昭   | 58   |    | 伊藤 伸    | 49   |
|       | 時田 正樹   | 校長45 |      | 石原 徳英 | 18   |      | 石田 和義   | 59   |    | 田辺 正男   | 50   |
| 監査    | 今井 敏夫   | 35   |      | 八木 敏次 | 19   |      | 鶴谷 一成   | 60   |    | 白鳥 隆俊   | 51   |
|       | 白井 伸夫   | 41   |      | 鈴木 昭三 | 20   |      | 竹内 勝己   | 61   |    | 武田 敏    | 52   |
| 常任幹事  | 今井 秀夫   | 16   |      | 三橋 登  | 20   |      | 鳩川 政旦   | 62   |    | 吉田 孝幸   | 53   |
|       | 関谷 嘉一   | 19   |      | 村山 茂雄 | 20   |      | 後藤 俊樹   | 63   |    | 松崎 芳治   | 54   |
|       | 内山寿一郎   | 24   |      | 岩瀬 康信 | 20   |      | 平野 孝幸   | 63   |    | 野老 一輝   | 55   |
|       | 芝崎 浩    | 26   |      | 木村 一  | 21   |      | 惣慶 嘉    | 平成元  |    | 山崎 浩一   | 56   |
|       | 酒卷 正臣   | 27   |      | 久我 隆二 | 23   |      | 酒井安芸子   | 3    |    | 小高 雅如   | 57   |
|       | 松崎 義雄   | 29   |      | 鶴沢 道彦 | 23   |      | 永棟 圭介   | 3    |    | 清水 信一   | 58   |
|       | 杉田 忠聰   | 30   |      | 内山寿一郎 | 24   |      | 中村 佳子   | 5    |    | 河野 宏邦   | 59   |
|       | 金坂 忠利   | 31   |      | 今関 嘉員 | 24   |      | 梶原 一朗   | 6    |    | 小関 正年   | 60   |
|       | 青柳 征三   | 37   |      | 芝崎 浩  | 26   |      | 奥貫 香苗   | 6    |    | 佐貫田利一   | 61   |
|       | 市原 剛    | 38   |      | 田村 龍嗣 | 27   |      | 鈴木 絢子   | 9    |    | 片岡 修    | 62   |
|       | 松本 哲也   | 40   |      | 篠田 哲彦 | 27   |      | 平尾いづみ   | 11   |    | 横内 忠彦   | 63   |
|       | 安川 英志   | 42   |      | 酒卷 正臣 | 27   |      | 鈴木 祥    | 13   |    | 高丸 篤樹   | 平成元  |
|       | 松本 雅明   | 43   |      | 正林 四郎 | 28   |      | 北田 夏子   | 13   |    | 宇野 沢武   | 2    |
|       | 篠崎 文彦   | 47   |      | 青木 宗明 | 28   |      | 小倉 智史   | 14   |    | 熊谷 政美   | 3    |
|       | 岡田 大作   | 平成 3 |      | 小倉 睦夫 | 29   |      | 石井 靖子   | 15   |    | 伊藤 和明   | 4    |
|       | 《定時制・普》 |      |      | 富田 夏子 | 29   |      | 河野 陽子   | 15   |    | 高貫 利紀   | 5    |
|       | 内山正七郎   | 昭和40 |      | 秋元 諠礼 | 30   |      | 中村 江里   | 16   |    | 高橋 都及   | 6    |
|       | 川嶋 静男   | 41   |      | 湯浅 郁夫 | 30   |      | 府川真由美   | 16   |    | 麻生 和男   | 7    |
|       | 御園生和夫   | 56   |      | 鶴澤 正男 | 31   |      | 鶴澤 沙織   | 17   |    | 東敏 光    | 8    |
|       | 《支部代表》  |      |      | 福崎 英夫 | 31   |      | 畠山 佑美   | 17   |    | 板倉 和久   | 9    |
| 東京長高会 | 金子 仁    | 昭和27 |      | 金坂 忠利 | 31   |      | 斎藤 裕輔   | 18   |    | 村杉 達雄   | 10   |
| 東京長高会 | 石川 正徳   | 31   |      | 江沢 清  | 32   |      | 丹羽 佑佳   | 18   |    | 鬼島 幸男   | 11   |
| 県庁    | 小川 雅司   | 43   |      | 鶴岡 英樹 | 32   |      | 二瓶 玲奈   | 19   |    | 坂本 孝徳   | 13   |
| 京葉    | 神馬 勝子   | 33   |      | 三宅 信夫 | 33   |      | 斉藤 純一   | 19   |    | 飯島 秀和   | 14   |
| 千葉市役所 | 古内 博道   | 43   |      | 吉田 健一 | 33   |      | 松崎 旭泰   | 20   |    | 萩野谷光春   | 15   |
| 大網白里  | 木島 肇    | 29   |      | 佐瀬 智子 | 34   |      | 齊藤久美子   | 20   |    | 石井のぞみ   | 16   |
| 茂原    | 永野 仁    | 25   |      | 鎗田 謙二 | 34   |      | 實方 亮太   | 21   |    | 根本 慎弥   | 17   |
| 二宮    | 林 静男    | 23   |      | 小高 五一 | 35   |      | 奥田 真理   | 21   |    | 古山 直樹   | 18   |
| 会報委員  | 石野 恒昭   | 昭和20 |      | 深谷 敏行 | 35   |      | 《定時制・普》 |      |    | 森田 智    | 19   |
|       | 田村 龍嗣   | 27   |      | 鈴木 勝博 | 36   |      | 佐藤 甫    | 昭和29 |    | 野口 隼人   | 20   |
|       | 松崎 義雄   | 29   |      | 宮内 洋治 | 36   |      | 深山 清志   | 30   |    | 田中 賢治   | 21   |
|       | 岩田 節子   | 34   |      | 金坂 瑞穂 | 37   |      | 鈴木 松寿   | 30   |    | 遠藤 健治   | 21   |
|       | 田中 洋一   | 36   |      | 鐵 和子  | 37   |      | 深山 義昭   | 31   |    | 《定時制・商》 |      |
|       | 河野 健一   | 38   |      | 河野 健一 | 38   |      | 高橋 清    | 33   |    | 坪井 義彦   | 昭和41 |
|       | 嶋田 恵稔   | 41   |      | 今関安之丞 | 38   |      | 吉野てるみ   | 33   |    | 天野 光洋   | 42   |
|       | 麻生 計子   | 49   |      | 竹本 正明 | 39   |      | 秦 正行    | 34   |    | 宮崎 恒雄   | 43   |
|       | 今井はるみ   | 49   |      | 植松 憲一 | 41   |      | 秋葉 岑生   | 34   |    | 坂本 勇司   | 44   |
|       | 鶴沢 勝    | 49   |      | 土屋 善裕 | 41   |      | 醍醐 信夫   | 35   |    | 石渡 俊明   | 44   |
|       | 皆川 芳久   | 53   |      | 荘司 文雄 | 42   |      | 飛留間 忠   | 35   |    | 大塚 稔    | 45   |
|       | 伊藤恵美子   | 53   |      | 平野與志子 | 42   |      | 小高 きみ   | 35   |    | 高橋 志徳   | 46   |
|       | 平山 直人   | 62   |      | 清田 洋子 | 43   |      | 貝塚 嘉軼   | 36   |    | 神宮 優美   | 47   |
|       | 吉野 正信   | 平成 3 |      | 藤平 正紀 | 43   |      | 片岡 義晴   | 39   |    | 仲佐 羊一   | 49   |
|       | 金子 智美   | 4    |      | 菊池 通雅 | 44   |      | 河野 宏    | 37   |    | 渡辺 芳治   | 51   |
|       | 峯 浩之    | 10   |      | 吉野 弘一 | 45   |      | 中村 勲    | 38   |    |         |      |
| 期別幹事  | 《全日制》   |      |      | 岩崎 恒雄 | 47   |      | 中村 孝子   | 38   |    |         |      |
|       | 宮崎 誠一   | 昭和 3 |      | 糸井 一郎 | 48   |      | 野島南海男   | 39   |    |         |      |
|       | 中村 正臣   | 4    |      | 小高 康一 | 49   |      | 小沢 正一   | 41   |    |         |      |
|       | 市川 利雄   | 10   |      | 杉原 悦夫 | 49   |      | 渡辺 秀幸   | 42   |    |         |      |
|       | 清田 光彦   | 11   |      | 長谷川拓人 | 50   |      | 鈴木 武    | 43   |    |         |      |

○ 平成21年度の役員は8月1日の総会において選出・承認等されました。  
 ○ 期別幹事につきましては原則として男女各1名です。期別幹事の継続に不都合が生じた場合は期別会等でご相談の上、次期幹事を選出し、事務局までお知らせください。

## 平成20年度同窓会報賛助金協力者ご芳名

紙面の都合で5口以上の賛助金をお寄せくださいました方のお名前を掲載いたします。(平成21年5月31日現在)  
6月1日以降のものにつきましては、次号に掲載させていただきます。ご協力くださいました皆様に感謝申し上げます。

|                 |                 |                   |
|-----------------|-----------------|-------------------|
| (旧職員) 安藤 政之 5口  | (昭20) 林 和夫 5口   | (昭30) 吉田 隆 5口     |
| (旧職員) 今関 龍一 10口 | (昭20) 松下 茂 5口   | (昭31) 麻生 喜義 10口   |
| (旧職員) 斎藤 菊枝 5口  | (昭20) 三橋 登 5口   | (昭31) 安藤 轟勇 20口   |
| (旧職員) 岩田 節子 10口 | (昭20) 森川 二郎 5口  | (昭31) 石井 睦久 5口    |
| (旧職員) 遠藤 眞澄 5口  | (昭20) 高橋 昭治 5口  | (昭31) 宇佐美 実 5口    |
| (旧職員) 加藤 年雄 5口  | (昭20) 仁茂田 郁男 5口 | (昭31) 三枝 越夫 5口    |
| (旧職員) 志鎌 敏彦 5口  | (昭20) 御園 生栄一 5口 | (昭31) 斎藤 勤 5口     |
| (旧職員) 田中 洋一 10口 | (昭20) 畠山 弘 5口   | (昭31) 土屋 嶺子 5口    |
| (旧職員) 金澤美智子 5口  | (昭21) 太田 誠次 5口  | (昭31) 杉木 禧夫 5口    |
| (旧職員) 細谷 恵志 5口  | (昭21) 岡本 育雄 10口 | (昭31) 鈴木 靖国 5口    |
| (旧職員) 杉崎 孝男 5口  | (昭21) 東条 実 20口  | (昭31) 田辺 真三生 5口   |
| (旧職員) 松崎 義雄 5口  | (昭21) 仲村 嗣雄 5口  | (昭31) 中山 歌子 5口    |
| (昭9) 及川 政臣 5口   | (昭21) 蓮沼 貞男 5口  | (昭31) 斉藤 央子 10口   |
| (昭9) 三橋 衛 5口    | (昭23) 大和 道久 5口  | (昭32) 阿井 鼎三 5口    |
| (昭10) 石井 忠 10口  | (昭24併) 高梨 隆信 5口 | (昭32) 江沢 清 10口    |
| (昭10) 竹林 孝一 5口  | (昭24) 今関 嘉員 5口  | (昭32) 齊藤 勇 10口    |
| (昭11) 清田 光彦 5口  | (昭24) 岡 光一 5口   | (昭32) 森川 旭 5口     |
| (昭12) 渡邊 十郎 5口  | (昭24) 梶 洋二郎 5口  | (昭32) 山田 昌司 10口   |
| (昭12) 関 平司 5口   | (昭25) 功力 俊夫 5口  | (昭33) 石井 安文 10口   |
| (昭12) 志鎌三喜男 10口 | (昭25) 中村 智範 10口 | (昭33) 片岡 岩夫 5口    |
| (昭13) 城風 泰彦 5口  | (昭26) 端館 茂次 5口  | (昭33) 東條 徹平 5口    |
| (昭14) 芝崎 安平 5口  | (昭26) 目黒 文規 5口  | (昭33) 神馬 勝子 10口   |
| (昭15) 渡辺 義男 5口  | (昭26) 吉田 昌一 5口  | (昭33) 谷口登茂子 10口   |
| (昭15) 斎藤 弘尚 5口  | (昭27) 佐藤 啓 5口   | (昭34) 堺 僖宏 5口     |
| (昭16) 奥津 春雄 5口  | (昭27) 篠田 哲彦 10口 | (昭34) 草間 勲 5口     |
| (昭17) 木島 敏司 10口 | (昭28) 関 幸雄 5口   | (昭34) 幸治 孝明 5口    |
| (昭17) 佐久間 文夫 5口 | (昭28) 土屋 善弥 5口  | (昭34) 安永 静子 5口    |
| (昭17) 馬場 勇次 5口  | (昭28) 船橋 昭 5口   | (昭34) 森川 和 5口     |
| (昭17) 木島 敏司 10口 | (昭28) 江森 泉 50口  | (昭35) 大沢 善正 5口    |
| (昭18) 篠崎 貞夫 5口  | (昭29) 石井 良一 5口  | (昭35) 齊藤 伸雄 5口    |
| (昭19) 秋葉 平 5口   | (昭29) 太田 耕正 5口  | (昭35) 田村 礼子 5口    |
| (昭19) 佐々木 輝雄 5口 | (昭29) 鈴木 雅勝 10口 | (昭36F) 檜和田 金弥 5口  |
| (昭19) 沢田 敏一 5口  | (昭29) 塚本 義昭 5口  | (昭37A) 斉藤 千栄子 10口 |
| (昭19) 関谷 嘉一 5口  | (昭29) 藤平 輝夫 10口 | (昭37F) 島田 眞理子 5口  |
| (昭19) 高中 正躬 5口  | (昭30) 石毛 幸雄 10口 | (昭37G) 浅野 鉄夫 5口   |
| (昭19) 武田 一郎 5口  | (昭30) 鵜沢 陽子 10口 | (昭38D) 麻生 信行 5口   |
| (昭19) 鶴岡 和 15口  | (昭30) 江澤 輝雄 5口  | (昭38E) 三橋 精美 5口   |
| (昭19) 小高 修 5口   | (昭30) 大多和 勇 10口 | (昭38F) 宮山 宣征 20口  |
| (昭19) 古山 條 5口   | (昭30) 西村 堯 5口   | (昭38H) 石田 隆志 10口  |
| (昭20) 江沢 仁 5口   | (昭30) 松本 一郎 5口  | (昭38H) 井上 耕三郎 5口  |
| (昭20) 関良 太郎 5口  | (昭30) 弓削 洋一 5口  | (昭38H) 丸 孝昇 10口   |

|                  |                  |                   |
|------------------|------------------|-------------------|
| (昭39A) 田村 勝 10口  | (昭46D) 高山 准子 5口  | (昭58F) 生城山勝巳 5口   |
| (昭39B) 東間 豊 5口   | (昭46F) 仁茂田 弘 10口 | (昭59C) 柳井 広之 5口   |
| (昭40A) 田辺 丈統 5口  | (昭46H) 時田 和之 5口  | (昭59E) 正林 真之 121口 |
| (昭40B) 土橋 幸一 5口  | (昭47A) 齊藤 友嘉 5口  | (昭61H) 湯下 好子 5口   |
| (昭40E) 山方 妙子 5口  | (昭47B) 山本 吉一 5口  | (昭62F) 桧垣 長斗 5口   |
| (昭40E) 荘司美沙子 5口  | (昭47G) 篠崎 文彦 5口  | (昭63A) 荒井 宏和 5口   |
| (昭40E) 深山 光春 5口  | (昭47H) 野口 雅一 5口  | (平元G) 塩田 茂嗣 5口    |
| (昭40E) 山田 幸代 5口  | (昭47H) 須見 昌輝 5口  | (平3A) 高橋 暁子 5口    |
| (昭41C) 武内 靖子 5口  | (昭48B) 鴫田 修 5口   | (平3A) 高橋 和雄 5口    |
| (昭41C) 村田 章子 5口  | (昭48F) 大沼 徳吉 5口  | (平3J) 永棟 圭介 5口    |
| (昭41D) 河野 孝夫 10口 | (昭48G) 安井 誠二 5口  | (平4D) 田中 幸宏 5口    |
| (昭41D) 松本茂太郎 10口 | (昭49D) 山下 羊子 10口 | (平5F) 泉 亜依子 5口    |
| (昭41F) 谷 俊夫 5口   | (昭50B) 角 謙二 10口  | (平6D) 関川 正則 5口    |
| (昭41H) 林 峯子 5口   | (昭50H) 中村 宏 5口   | (平16H) 米本 圭吾 10口  |
| (昭41H) 中村 功 5口   | (昭51A) 佐藤 信二 10口 | (平17E) 安藤 秀美 5口   |
| (昭41H) 吉原 サト 5口  | (昭51F) 鶴岡 誠久 5口  | (平19F) 長田 直也 5口   |
| (昭41I) 矢沢喜久雄 10口 | (昭51G) 古川 和秀 5口  | (平20A) 中村 大樹 5口   |
| (昭42A) 山口 金吾 5口  | (昭51H) 大金 陽和 10口 | (昭29定) 佐藤 甫 5口    |
| (昭42F) 鈴木 勇 10口  | (昭52C) 大塚 力 10口  | (昭29定) 鎗田 登 5口    |
| (昭42I) 御須 義明 5口  | (昭52F) 江澤 完誠 5口  | (昭34定) 今関 信行 5口   |
| (昭43B) 若菜 智 5口   | (昭52G) 熱田 勤 10口  | (昭34定) 渡辺 征子 5口   |
| (昭43E) 村杉 正洋 5口  | (昭53C) 高地 重徳 10口 | (昭39定) 野島 南海雄 5口  |
| (昭43H) 渡邊 悦子 5口  | (昭53H) 横堀 喜一郎 5口 | (昭40定) 内山正七郎 5口   |
| (昭44F) 中村 一男 5口  | (昭55H) 内田 民夫 5口  |                   |
| (昭44G) 藤平 幸司 5口  | (昭56A) 江澤 京子 5口  |                   |
| (昭44I) 菊川 和俊 5口  | (昭57E) 川崎 宏薫 5口  |                   |
| (昭44I) 渡邊美津子 5口  | (昭57F) 小関 貴也 5口  |                   |
| (昭45E) 北島 通子 5口  | (昭58A) 松岡 淳 5口   |                   |

**訃報** 謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。  
 平成20年度中にご家族、知人よりご連絡いただきました方々の卒年・お名前・ご逝去年月日をお知らせいたします。

| 卒年    | 氏名       | ご逝去年月日    | 卒年     | 氏名     | ご逝去年月日    | 卒年  | 氏名        | ご逝去年月日    | 卒年     | 氏名                     | ご逝去年月日    | 卒年    | 氏名    | ご逝去年月日    |
|-------|----------|-----------|--------|--------|-----------|-----|-----------|-----------|--------|------------------------|-----------|-------|-------|-----------|
| 昭3    | 宮崎 誠一    | H20.1.23  | 昭14    | 矢野 清夫  | H21.2.12  | 昭19 | 古山 條      | H20.9.23  | 昭27    | 古山 栄                   | H18.4.    | 昭47   | 石渡 建司 | H20.5.20  |
| 昭6    | 長井(仲佐)宗夫 | H14.      | 昭14    | 吉井 康雄  | H20.12.1  | 昭19 | 渡邊 勝郎     | H21.2.1   | 昭30    | 会沢 春男                  |           | 昭47   | 田中 隆  | H20.3.4   |
| 昭7    | 近藤 源介    |           | 昭15    | 沼(土屋)亨 | H20.3.21  | 昭20 | 江沢 仁      | H20.9.19  | 昭31    | 古川 愛行                  | H13.10.27 | 昭47   | 井上 清隆 | H20.6.26  |
| 昭7    | 林 正邦     | H18.3.24  | 昭17    | 石倉 仁   | H13.      | 昭20 | 田邊 修      | H20.4.15  | 昭32定   | 埴谷 貞国                  | H8.4.12   | 昭48定商 | 山中 一宏 | H16.7.3   |
| 昭7    | 丸 一郎     |           | 昭17・旧職 | 関 清    | H20.3.31  | 昭20 | 森村(中村)重志  | H21.5.13  | 昭33    | 石川 良二                  | H19.8.6   | 昭50定善 | 佐久間 豊 | H11.5.2   |
| 昭9    | 鶴澤 隆治    | H20.5.9   | 昭17    | 田辺 茂   | H20.6.4   | 昭20 | 鶴沢 勲      | H20.6.15  | 昭33    | 野口(土屋)芳江               |           | 昭50定商 | 万崎 晃  | H20.2.19  |
| 昭9    | 大森 敏夫    | H21.5.6   | 昭18    | 大多和敏夫  | H17.12.21 | 昭20 | 田邊 博      | H18.1.9   | 昭33    | 古川(渡辺)節子               | H20.9.20  | 昭52   | 藤平 直也 | H20.10.23 |
| 昭9    | 小高 敏男    | H18.10.24 | 昭18    | 岡沢 清   | H21.6.7   | 昭21 | 蓮沼 貞男     | H21.6.2   | 昭34定   | 中村 勝宣                  | H19.5.11  | 昭54   | 御園 靖  | H7.       |
| 昭9・旧職 | 緑川 馨     | H20.9.26  | 昭18    | 中村 弘   | H19.1.22  | 昭21 | 平野 靖      | H20.1.4   | 昭35    | 松浦 一巳                  | H18.6.6   | 昭54   | 鶴岡 重夫 |           |
| 昭9    | 御園 雅     | H19.2.20  | 昭18    | 吉沢 武夫  | H19.9.13  | 昭24 | 岩田(太田和)東吉 | H21.4.26  | 昭36・旧職 | 小川 統彦                  | H21.4.24  | 平14   | 森 咲子  | H20.7.14  |
| 昭10   | 久我 武則    | H19.10.7  | 昭19    | 浅野多一郎  | H19.11.26 | 昭24 | 林 孝良      | H19.8.24  | 昭36    | 渡辺 昭                   | H14.7.19  | 旧職員   | 糸総 孔洋 | H20.6.12  |
| 昭11   | 松下(石渡)勤  | H20.5.14  | 昭19    | 片岡 昭   | H21.1.5   | 昭24 | 斎藤 清      | H19.10.12 | 昭41・旧職 | 板倉 常雄                  | H20.9.28  | 旧職員   | 小倉 岩男 | H20.4.2   |
| 昭11   | 林 久雄     | H19.8.16  | 昭19    | 木村佐久郎  | H19.12.9  | 昭24 | 酒井 克己     | H19.6.27  | 昭41    | 河野 孝夫                  | H20.3.    | 旧職員   | 山本 貢  | H19.4.17  |
| 昭13   | 城風 泰彦    | H20.1.7   | 昭19    | 酒井 弘   | H19.8.1   | 昭25 | 中山 良文     | H20.11.28 | 昭42    | 今田(関谷)恭子               | H18.7.20  | 旧職員   | 内山健次郎 | H19.11.5  |
| 昭14   | 狩野 了衛    | H20.2.28  | 昭19    | 佐川 清雄  | H20.6.13  | 昭25 | 渡邊 勝美     | H21.6.    | 昭44    | 蔵 正則                   | H19.11.11 | 旧職員   | 穴倉 実  | H18.8.19  |
| 昭14   | 堀口民之助    | H21.1.29  | 昭19    | 芝崎 芳和  | H19.5.31  | 昭26 | 吉田 昌一     | H20.9.29  | 昭44    | Hamko Rishi Sakama(漢則) | H20.4.6   | 旧職員   | 白井 利弘 | H18.11.3  |
| 昭14   | 三上 良雄    | H21.4.13  | 昭19    | 長島 榮一  | H19.8.17  | 昭27 | 深山(白鳥)元康  | H20.1.3   | 昭47    | 千(千原)国憲                | H21.2.27  |       |       |           |

訃報欄は事務局で確認し得たものを掲載いたします。事務局まで直接ご連絡くださいますようお願いいたします。



式典会場風景



新旧校旗入場



生徒による来賓誘導



生徒会長式辞



放送部生徒による司会進行



校歌斉唱



120周年記念芸術鑑賞会